

平成30年度学校等欠席者・感染症情報システム
新規操作担当者研修会
(保育所・幼保連携型認定こども園向け)

平成30年8月28日

茨城県保健福祉部疾病対策課健康危機管理対策室

茨城県衛生研究所企画情報部（感染症情報センター）



保育所・認定こども園



成人と比べて免疫力・抵抗力が低い園児が**集団生活**をする場

自分で感染予防ができない場合が多い

そのため…

- ・**感染症が発生しやすく、感染が広がりやすい環境**
- ・**平常時からの感染症対策**
- ・**発生時の迅速な対応・拡大防止策** が必要です。

保育所・認定こども園での感染症対策

- 集団発生を防ぐこと
 - 二次感染, 三次感染を防ぐこと
- 「早期探知」によって早く対応すること
- 初動の「連携」
 - 感染症対策の「タイミング」を逃していませんか？
 - 近隣の状況についてリアルタイムに情報収集できていますか？
- 日常的に感染症対策
 - 健康危機事象に対応するには, 平時から取り組みが大切
- 日常から対応策を準備
 - その対策の1つが「サーベイランス」

なぜ、「早期探知」「連携」 は大事なのでしょう

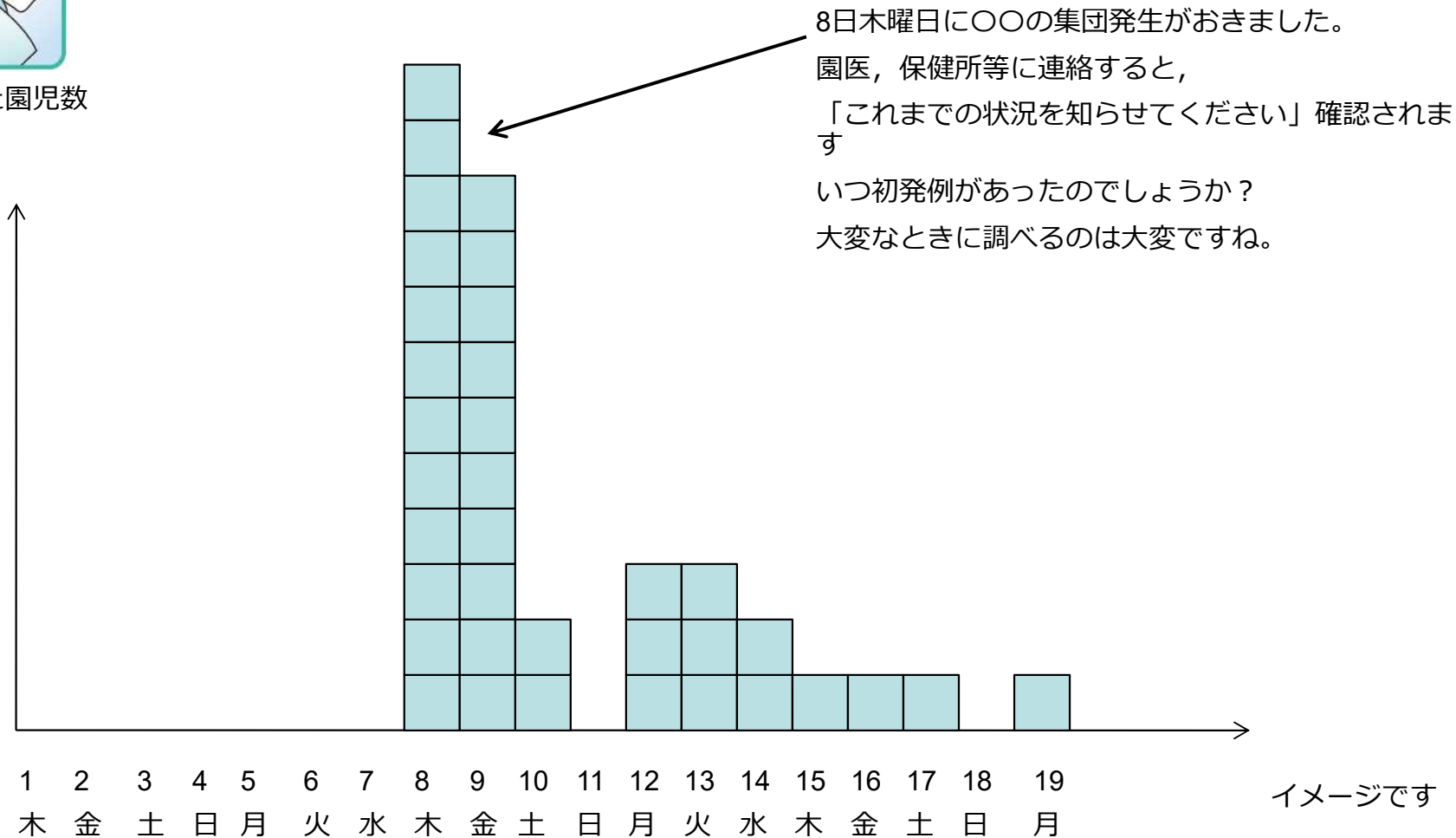
- 記録をとり、整理されていると、感染症発生の早期を見つけることができます。
- 早期探知できると、速やかに園医・校医、保健所等と連携をとることができます。
- 早期に対策を行うと、集団感染や二次感染などの感染拡大による被害が大きくなる前に、抑えることができます。



「早期探知」とは？



発症した園児数

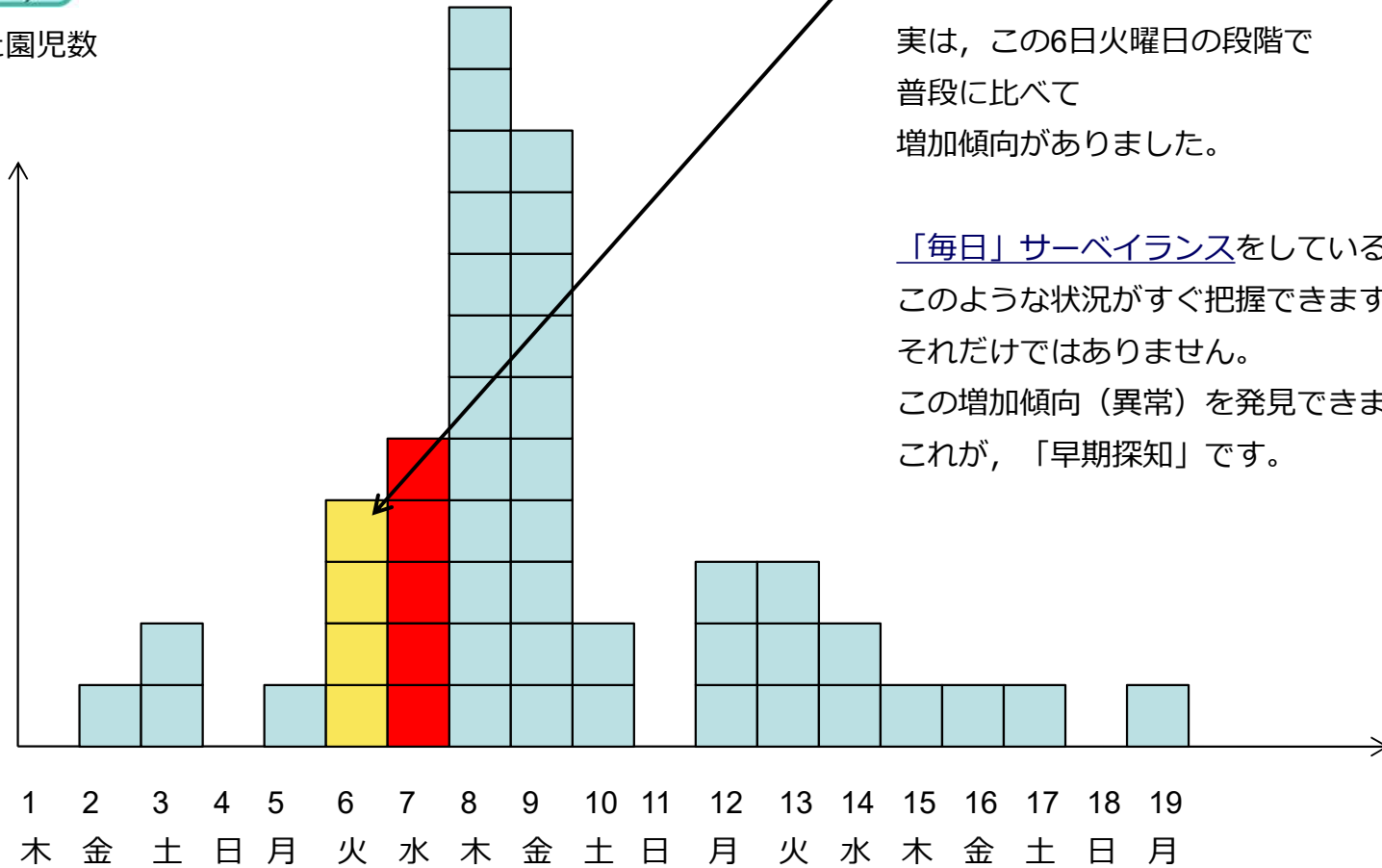


イメージです

「早期探知」



発症した園児数



調べてみると。。。

実は、この6日火曜日の段階で
普段に比べて
増加傾向がありました。

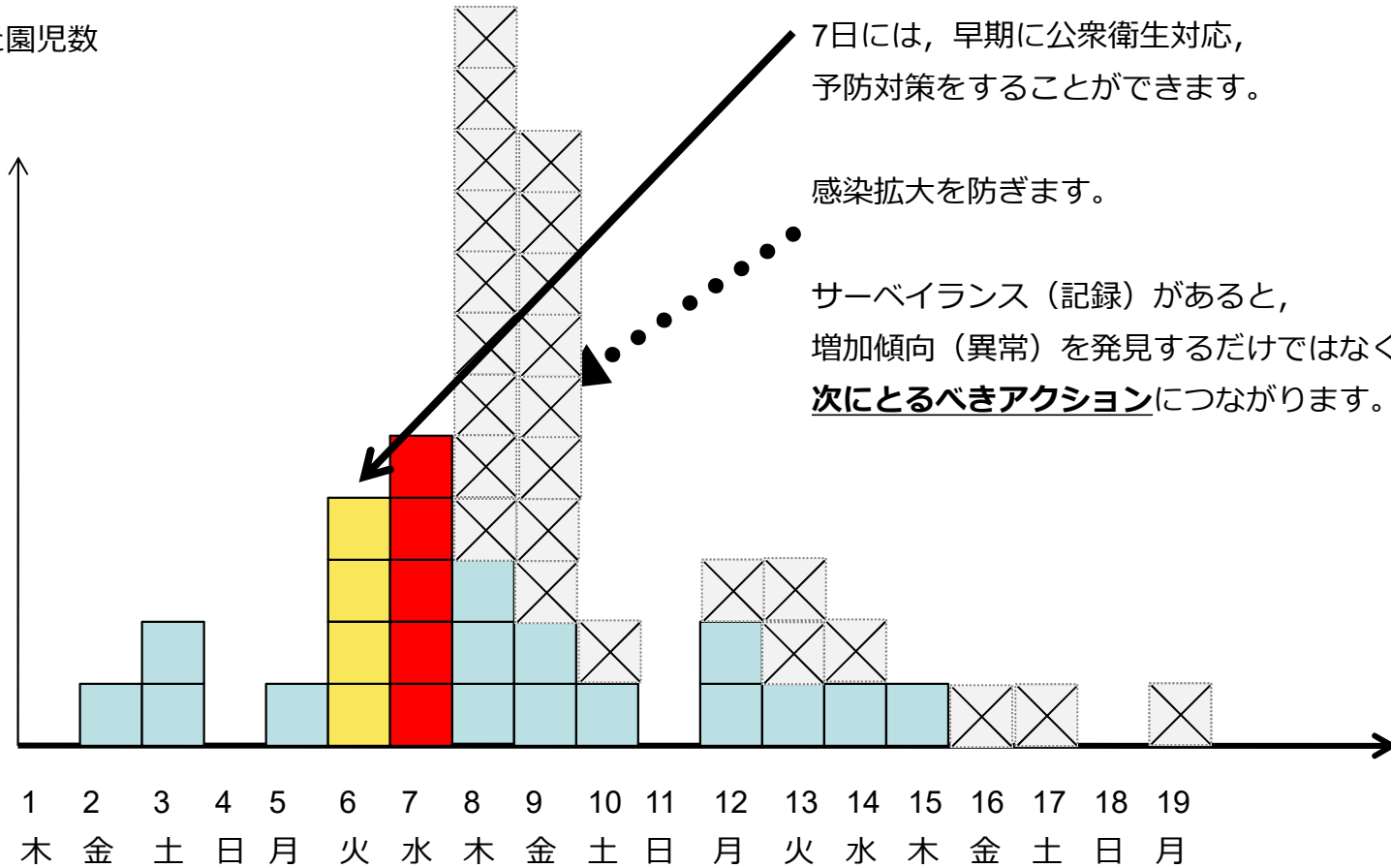
「毎日」サーベイランスをしていると、
このような状況がすぐ把握できます。
それだけではありません。
この増加傾向（異常）を発見できます。
これが、「早期探知」です。

イメージです

「早期探知」と「早期対応」



発症した園児数



この段階で早期探知していると、
園医、保健所等と連携して
7日には、早期に公衆衛生対応、
予防対策をすることができます。

感染拡大を防ぎます。

サーベイランス(記録)があると、
増加傾向(異常)を発見するだけでなく、
次にとるべきアクションにつながります。

イメージです

学校等欠席者・感染症情報システムについて

■ 感染対策に必要な

✓ 「記録」

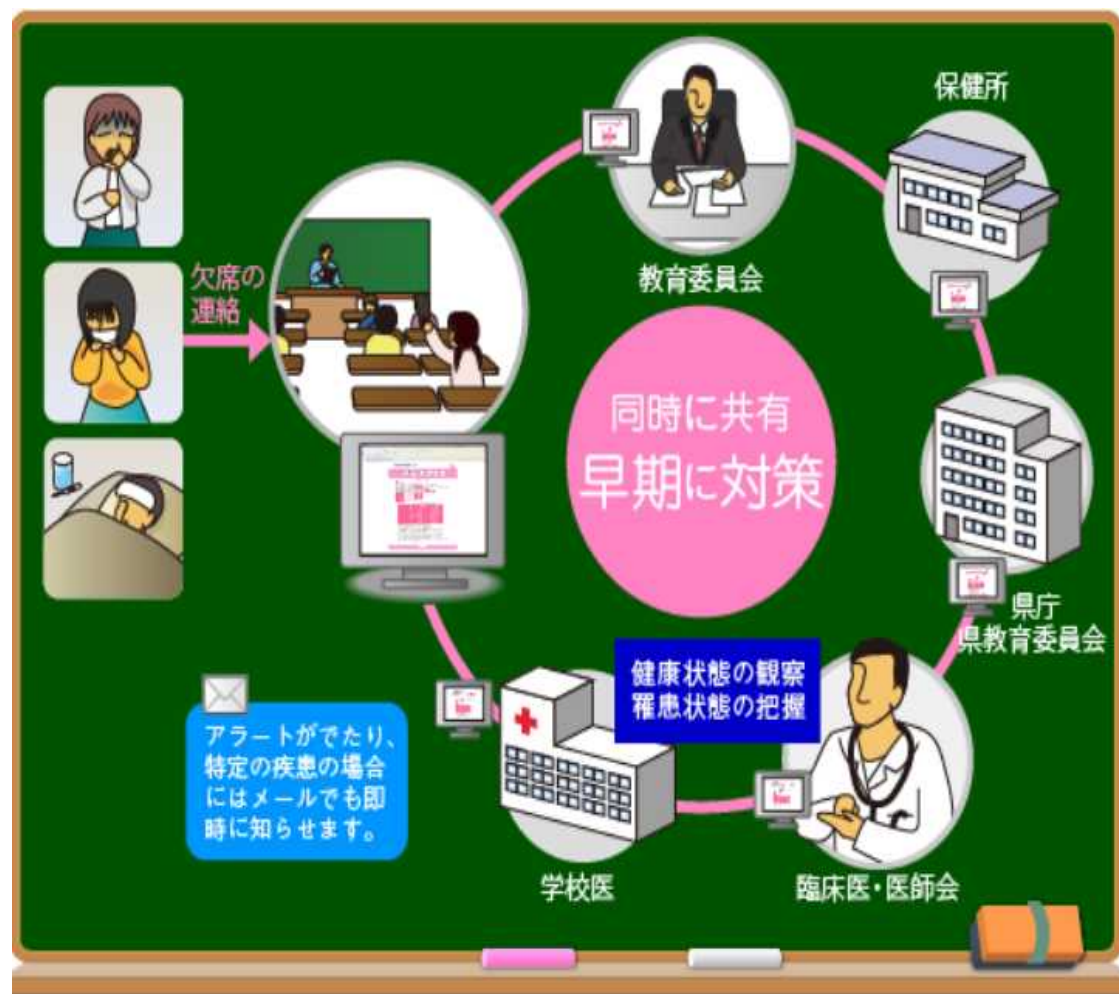
✓ 「連携」

✓ 「早期探知」

を一元化した

リアルタイム

サーベイランス



学校等欠席者・感染症情報システムは，国立感染症研究所が開発し，現在は日本学校保健会が運営しています。

【日本学校保健協会ポータルサイト https://www.gakkohoken.jp/system_info】

全国の導入状況

- 2008年よりシステムの運用を開始
- 2017年度のシステム利用状況（全国）

保育所 約33%

小学校 約53%

中学校 約50%

（日本学校保健会：平成30年度学校等欠席者・感染症情報システム研修会資料より）

茨城県のシステム稼働状況

(期間:平成29年6/12～6/16)

施設区分		稼働率
未就学児	保育所	57.6%
	幼稚園	61.4%
	認定こども園	40.1%
	計	55.5%
学校	小学校	93.3%
	中学校	86.5%
	高等学校	75.2%
	中高一貫校	77.8%
	特別支援学校	91.3%
	計	88.7%
合計		71.9%

(期間:平成30年6/11～6/15)

施設区分		稼働率
未就学児	保育所	59.1%
	幼稚園	70.5%
	認定こども園	41.1%
	計	58.1%
学校	小学校	93.3%
	中学校	82.4%
	高等学校	75.6%
	中高一貫校	100.0%
	特別支援学校	95.8%
	計	88.1%
合計		73.2%

システムによる感染症対策

利用するにあたって、費用はかかりません。ソフトのインストールはいりません。

**記録・連携・早期探知を
同時に！
これからの流れ**



発症の
連絡
欠席の
連絡



保育所・認定こども園

市町村保育担当課



保健所



**リアルタイムに共有
→ 早期に対策**

県庁
県保育担当課



園医(嘱託医)

臨床医・医師会



健康状態の観察
罹患状態の把握



アラートがでたり、特定の疾患の場合には
メールでも即時に知らせます。

学校等欠席者・感染症情報システムの のメリット

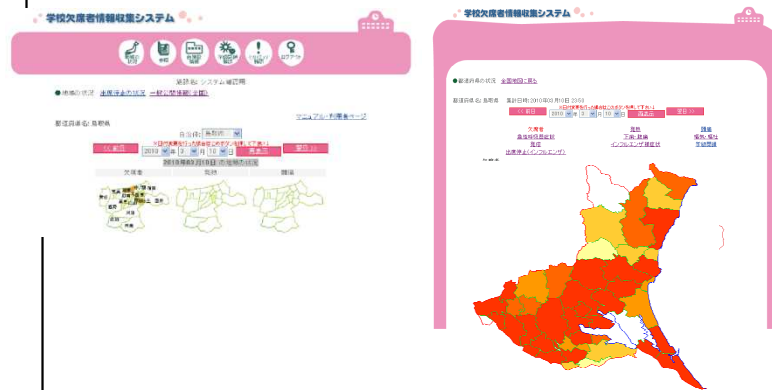
① 保育所・認定こども園ごとに記録
解析資料を自動作成
集計表, グラフ, 地図の表示

② 園医（嘱託医）との連携
リアルタイムの情報共有
状況把握の説明なしに相談
ができる
（学級閉鎖, 予防の指導）
→ 早期対応で感染拡大防止へ



③ 近隣の状況把握
中学校区の地図情報で地域の
流行状況が把握できる

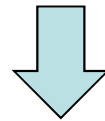
④ 省力化
臨時休業や出席停止等の届
をオンライン上で提出
月報の自動作成



⑤ 導入しやすい
インストールするソフトはいりません。

感染症対策のための 「出席停止登録の自動メール」

- システムに、結核・腸管出血性大腸菌感染症・麻しん・風しんによる出席停止が登録された場合、市町村担当課、保健所、県庁などにメールが自動送信されています。



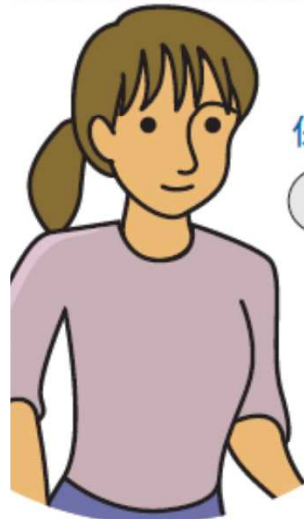
1例でも状況確認・対応が必要な疾患ということ
です。

システム入力するだけでなく、保健所や園医（嘱託医）と連絡を取るなどして、対応を検討しましょう。

嘱託医(園医)の設定をして保育園と園医の情報共有をしましょう

保育園が園医と連携
をとるために当シ
ステムでは、

- 1、保育園と園医は、保育園の状 況をリアルタイムで共有ができます。
- 2、保育園は日頃から園医からの 指導を受けやすくなります。
- 3、園医は、保育園で欠席者が急 増した時等に、自動的にメールを受け取ることができます。
- 4、園医は、地域流行状況（中学 校区）も確認することができます。



保育園は、

1)はじめに、保育園は園医の設定をし、園医に「3つ」の情報を渡します。



メインメニューにある「自施設情報」をクリックして、「園医パスワードの設定」をしてください。

園医用のパスワードを設定します。
※園医パスワードは、保育園と同じパスワードを設定できません。

「3つ」の渡す情報

- 1 保育園の URL (https://school.953862.net/[都道府県名]/[市町村]/)
例: https://school.953862.net/ibaraki/mito/
- 2 保育園の ID
- 3 先ほど設定した園医パスワード

2) 次に、保育園は、園医のメールアドレスを登録します。



メインメニューバーにある「自施設情報」をクリックして、「関係者メールアドレス」を登録してください。

最初の初期登録でも設定できます。
関係者メールアドレスに園医のメールアドレスをいれます。

※設定した日から、該当のときに園医にメールが届きます。

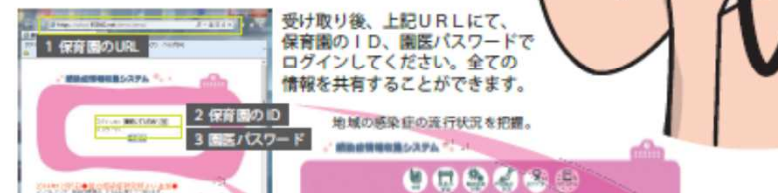
疾患の登録/各疾患の欠席者が増加(アラート)/休園・登園自粛/
「日々の状況入力」にて症状及び疾患毎に全園で10名以上が入力された時

※保育園とは：公立・私立の設置区分や、認可・認証・認可外等にかかわらず施設の名稱 に保育所・保育園を含む保育施設全般です。 ※園医とは：保育園の嘱託医のことです。

園医は、

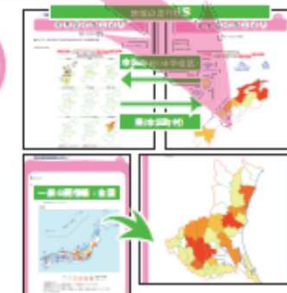
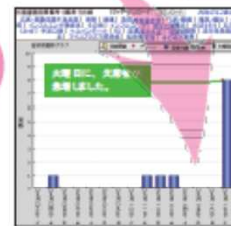
1) 保育園から、「3つ」の情報をもってログインします。

- 1 保育園の URL (https://school.953862.net/[都道府県名]/[市町村]/
例: https://school.953862.net/ibaraki/mito/)
- 2 保育園の ID
- 3 保育園からもらった園医パスワード



受け取り後、上記URLにて、
保育園のID、園医パスワードで
ログインしてください。全ての
情報を共有することができます。

地域の感染症の流行状況を把握。



2) メールが届きます。

どんな時？

疾患の登録/各疾患の欠席者が増加(アラート)/休園・登園自粛/
「日々の状況入力」にて症状及び疾患毎に全園で10名以上が入力された時

※園医や校医の登録率は、25%(平成29年7月時点)と低い状況です。
園医や校医と施設との情報共有・連携のためにも登録を！
システムを通して、園児生徒の健康状態について、話してみましよう！

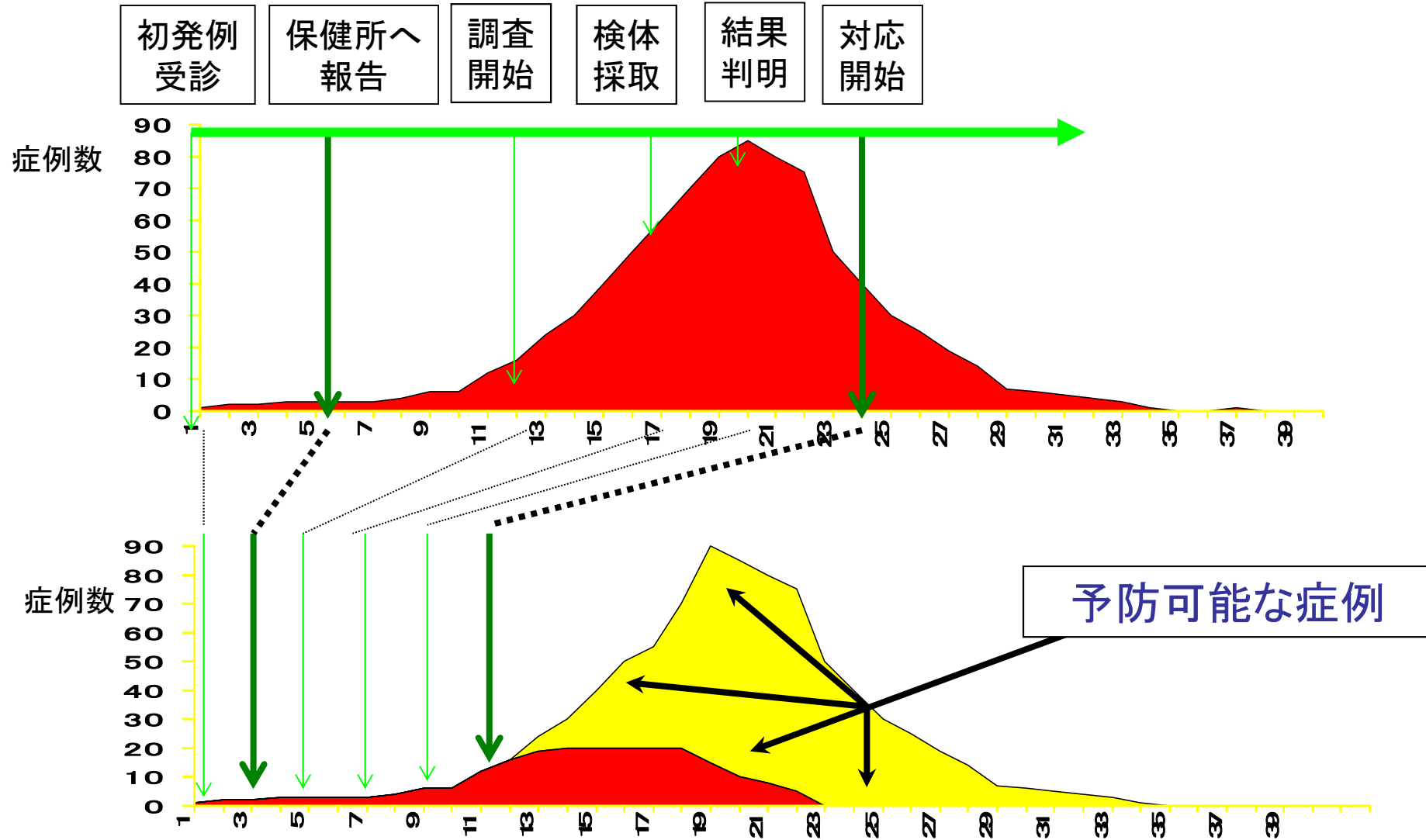
集団発生時の保健所等への報告基準

＜報告基準例＞厚生労働省通知（平成17年2月22日付）

社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について

- (1) 同一の感染症若しくは食中毒による又はそれらによると疑われる**死亡者又は重篤患者が1週間内に2名以上**発生した場合
- (2) 同一の感染症若しくは食中毒による又はそれらによると疑われる者が**10名以上又は全利用者の半数以上**発生した場合
- (3) (1) 及び (2) に該当しない場合であっても、通常の発生動向を上回る感染症等の発生が疑われ、特に施設長が報告を必要と認めた場合

集団発生への対応と症例の発生



- 平常時の施設内の感染症対策を確認し見直してみよう。
- 学校等欠席者・感染症情報システムを活用し、保健所や市町村主管課、園医等と密に連携し、感染症の早期探知・早期対応・拡大防止に努めよう。

★システムを確認し、保健所から連絡することもあります。施設からも早めに相談し、感染拡大防止のアドバイスを受けよう。

感染症発生時の主な対応

- 職員も含め、他に同様の有症状者がいないか確認する。
- 有症状者は、受診へ繋げるなど早期に対応する。
(他の園児と接触させないようにしましょう。)
- 改めて園児・職員の標準予防策を徹底する。
(手洗い、マスク、換気など)
- 嘱託医・市町村主管課・保健所等への連絡・相談
- 園児・保護者・職員への注意喚起
(家庭での注意点も伝えましょう。)
- 集団で行う行事等の延期・登園自粛措置等の検討
- 疾患別の対応

疾患別の対応

＜インフルエンザの場合＞

- 施設内の消毒（アルコール製剤で効果あり）

＜感染性胃腸炎発生時の場合＞

- 吐物の適切な処理（吐物処理セットの用意）
- 施設内の消毒（次亜塩素酸ナトリウムの使用）

（吐物処理方法，汚染された衣服等の消毒方法等も，保護者に伝えましょう。）

茨城県感染症情報センターHPで，吐物処理方法や次亜塩素酸ナトリウムの使用法等を確認してください。

ノロウイルスに注意!!

冬等はノロウイルスが流行します。ノロウイルスは、口から体内に入り感染します。日ごころから、外出後、調理前、食事前、トイレ後などには、必ず液体石けんで手を洗う習慣を身につけて感染を予防しましょう。また、二次感染を防ぐため、患者のふん便やおう吐物の処理にあたっては、使い捨ての手袋及びマスクを着用するなど十分注意をしてください。汚物を処理した後は、液体石けんでしっかりと手を洗うとともに、うがいしましょう。

感染予防の基本は「手洗い」です。
液体石けんを用い、30秒以上洗いましょう。
※アルコール消毒だけでは、効果はありません。

感染の原因

- ウイルスに汚染された二枚貝などを、生あるいは十分に加熱しないで食べた。
- 食品を扱う店員（接客で調理を行う人も含まれます。）が感染していて、その人を介して、ウイルスで汚染された食品を食べた。
- 患者のふん便やおう吐物から二次感染した。

※患者が汚染した食品など、ヒト同士が接触する機会が多いところでヒトからヒトへ感染するケースも多いと見られています。

ノロウイルスに感染すると？

潜伏期間（感染してから発症するまでの期間）は、約12～48時間。主な症状は、吐き気・おう吐・下痢・腹痛が特徴です。通常、これらの症状が1～2日続いた後、治ります。後遺症はありません。感染しても発症しない場合もあります。なお、ノロウイルスは、何度も感染します。症状が治っても再び、発症してしまったり、ウイルスがふん便とともに排泄されます。子どもやお年寄りなど抵抗力が弱い人は、特に注意してください。

ノロウイルス感染の予防や拡大を防ぐ方法

- とにかく石けん（液体石けんがおすすめ）で手をよく洗う。
※水だけで、洗剤、消毒剤、トイレ洗剤には、必ず石けんでしっかりと手を洗いましょう。
- 患者のふん便やおう吐物には、絶対に触れない。
※患者のふん便やおう吐物には、大量のウイルスが含まれています。ノロウイルスは少量（10～100個程度）でも、手足などに付着し感染します。ふん便やおう吐物と一緒に付着した手袋やマスクなども着用して処理しましょう。
- 汚染された場所や衣類などを消毒する。
（4）カキやアワリなど二枚貝の加熱調理（食品の中心部で85～90°Cで90秒程度）を徹底する。

消毒方法の目安

- 熱湯あるいは煮沸消毒………85°C以上で1分以上
- 塩素系消毒剤（次亜塩素酸ナトリウム）………0.02%（200ppm）又は0.1%（1000ppm）※約10分
※塩素系消毒剤は、消毒対象物（消毒対象）によって濃度を大きく変えて使ってください。
※塩素系消毒剤には、商品としてビニール製、塩素系漂白剤、漂白剤などがあります。また、漂白剤として塩素系漂白剤（漂白剤、ハイター、ブリーチなど）も使えます。
※塩素系漂白剤を使う時、手袋などの使用は避けたい場合があります。また、漂白剤は漂白剤の性質を損なう可能性があるため、大量使用の際は注意してください。

詳しくは施設の感染対策マニュアルをご覧ください。また、施設や家庭の安全に役立つ情報は下記HPでもご覧いただけます。

関連するウェブサイト <http://www.pref.ibaraki.jp/health/fukushu/eiken/index.html>

国の対応に関する情報 <http://www.shokuh.pref.ibaraki.jp>

消毒液（次亜塩素酸ナトリウム希釈液）の作り方

市販の塩素系消毒剤や漂白剤は、6%〜8%の濃度（使用前に表示確認）です。定ペーパー（2L）などを用い、消毒液が簡単に作れます。

0.02%（200ppm）次亜塩素酸ナトリウムの作り方 ※1リットル1000ppmを希釈する。

濃度が6%の場合 ペットボトルキャップ24杯分の濃度を水で2Lに希釈する。
※食器、衣類などの消毒に用いてください。ただし、色落ちに注意してください。

0.1%（1000ppm）次亜塩素酸ナトリウムの作り方

濃度が6%の場合 ペットボトルキャップ2杯分の濃度を水で2Lに希釈する。
※ふん便やおう吐物などの汚物を除去した後に用いてください。

※消毒剤を希釈する際は、手袋を着用してください。また、消毒剤が可燃物に付着し、子どもや動物が誤って口にすると危険です。誤って口にすると、喉や胃に痛みを伴う場合があります。必ず十分に洗い流してください。

患者のふん便・おう吐物の処理

注意事項

- 使い捨ての手袋・マスク・エプロン
- ふき取るための布やペーパータオル
- ビニール袋・消毒液（次亜塩素酸ナトリウム）など

使い捨ての手袋とマスク、エプロンを着用する。

トイレが汚染された場合の消毒

便器で汚染された便座や床は、0.1%次亜塩素酸ナトリウムを十分にしみ込ませた布やペーパータオルなどで拭く。量が多ければ、使い捨ての布やペーパータオルでふき取り、その後、次亜塩素酸ナトリウムを十分にしみ込ませた布やペーパータオルなどで拭いて（最低一度ですべて汚染を拭き取るのを推奨）消毒する。

使用した布などは、すぐにビニール袋に入れて密閉（この際、ビニール袋に0.1%次亜塩素酸ナトリウムを少しだけ混ぜて入れておく。その後、手洗いでウイルスで汚染しないよう手袋をはずして（外側を内側）で、ビニール袋に入れて処分する。終了後、しっかりと手洗い、うがいを行う。

おう吐物の処理

おう吐物は使い捨ての手袋とマスク、エプロンなどから内側に向けて、ふき取り面を折り込みながら拭き取る。拭き取り面は、使い捨ての布やペーパータオルなどを使用し、すぐにビニール袋に入れて処分する。

おう吐物が付着している床などの場所は、0.1%次亜塩素酸ナトリウムを十分にしみ込ませた布やペーパータオルなどで拭き取る。拭き取り面は、使い捨ての布やペーパータオルなどを使用し、すぐにビニール袋に入れて処分する。

おう吐物の処理は、手袋をはずしてしっかりと手洗い、うがいを行う。手袋は、使用した布やペーパータオルなどと同時にビニール袋に入れて処分する。

留意事項

- 汚物の処理とその後は、必ずよく手を洗うなどして感染を防ぐ。
- 汚物の処理に際しては、必ず十分な換気を行い、手が乾くまで乾かす。
- 汚物の処理した後、4時間程度は施設（居室）の換気に注意してください。もし、感染が疑われるような場合は、換気の目安を参考にしてください。

組織体制・健康管理



- 感染症発生時の報告・連絡先を盛り込んだ独自の感染症対策マニュアルの作成。
- どの職員でも嘔吐物処理等の対応ができるよう研修や周知を行っておく。(吐物処理セットの用意)
- 感染症対策について話し合う機会を設ける。

(感染症の流行期前, 施設内で感染症が流行し始めた時, 定期的に)

- 最新の感染症情報を収集し, 保護者や職員へも注意喚起する。

- 予防接種状況の把握も含め、園児・職員の健康管理方法を再確認する。
- 症状のある職員の治療や休養の体制や、風しん麻疹等の予防接種歴の確認、健康診断の結果の把握等の体制を再確認する。

例えば・・・

- × 職員が海外旅行へ行き、感染症にかかり、症状があったが、無理して休まず、出勤してしまった。
- × 健康診断(胸部レントゲン検査)の結果、要精密であったが、精密検査を受けずに放置。「結核」を発症しており、菌を排出していた。

その結果・・・

「園児へ感染させてしまった」ということがないように注意しましょう！

感染症に関する統計データや情報等は、以下のウェブサイトから入手できますので、ご活用ください！

例えば

○茨城県感染症情報センター

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/index.html>

※学校等欠席者・感染症情報収集システムの資料も掲載しています

○国立感染症研究所 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/>

○厚生労働省 感染症情報

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/



「学校等欠席者・感染症情報収集システム」の引き継ぎをしましょう。

異動、退職に伴って引き継ぎをされる先生は、下記の項目を参考になさってください。

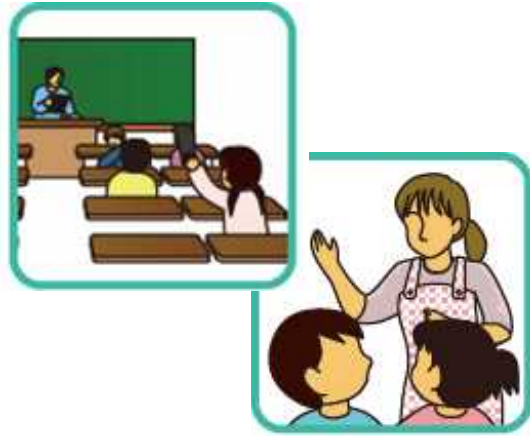
引き継ぎは来年度の活動に影響しますので、ID、パスワードの引き継ぎだけではなく、これまでの学校等の施設内の活動も含めて引き継ぎをしましょう。

【転出者のメモ】

- URL() ID() パスワード()
- 本システムの意義について(システムのメリット等について)
- 入力方法, 入力×切時間の確認, 操作資料等
- 教職員への日々の感染症状況の情報提供方法
- 保護者への情報提供資料(保健だより等)
- 校内(園内)における入力体制及び閲覧者
- 校医(園医)の閲覧状況
- 地域内での流行確認後あるいは校内(園内)での早期探知後に行う予防対策及び各関係機関への連絡の方法
- 本年度の校内(園内)における感染症発生状況(発生状況グラフ等を提示しましょう)
- 研修会の資料

【転入者のメモ】

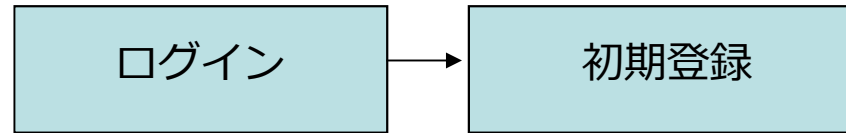
- 「自施設情報」で担当者名, メールアドレス, パスワードを変更
- 学校長(園長)氏名, 住所, 電話番号, 校医(園医)に変更があれば「自施設情報」で変更
- 4月1日で「クラス定義」を変更する(4月1日以降にログインをすると, 最初にクラス定義を変更する画面に遷移する)
- 忘れずに毎日入力する(入力×切時間が決まっている自治体はその時間までに, 決まっていない自治体はできればお昼までに, 遅くとも16時までに)
- 登録・入力者を複数人体制とする



学校等欠席者・感染症情報システム 実習編

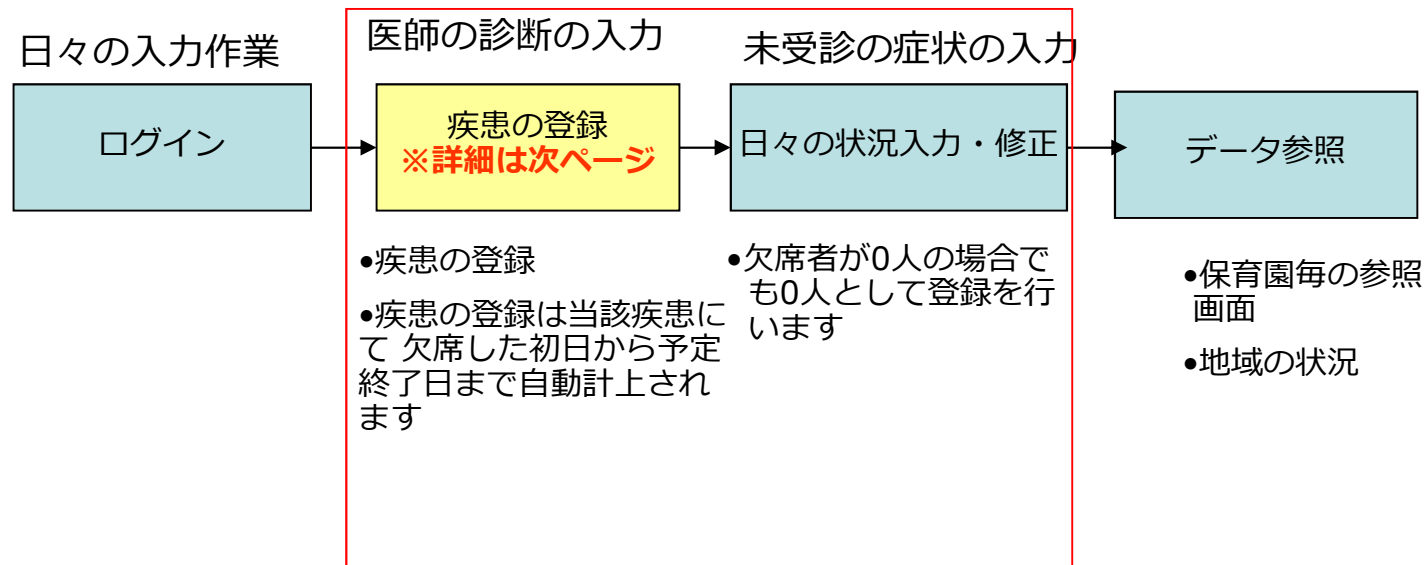
1. システム利用の流れ（保育園）

1. 初期登録時

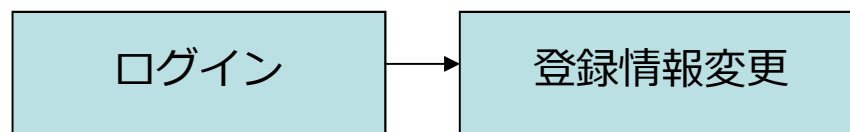


- 自施設情報
- クラス定義

2. 日々の状況入力（概略）



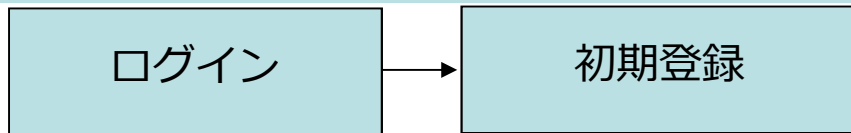
3. 登録情報変更



- 自施設情報変更
- クラス定義変更

1. システム利用の流れ（認定こども園）

1. 初期登録時



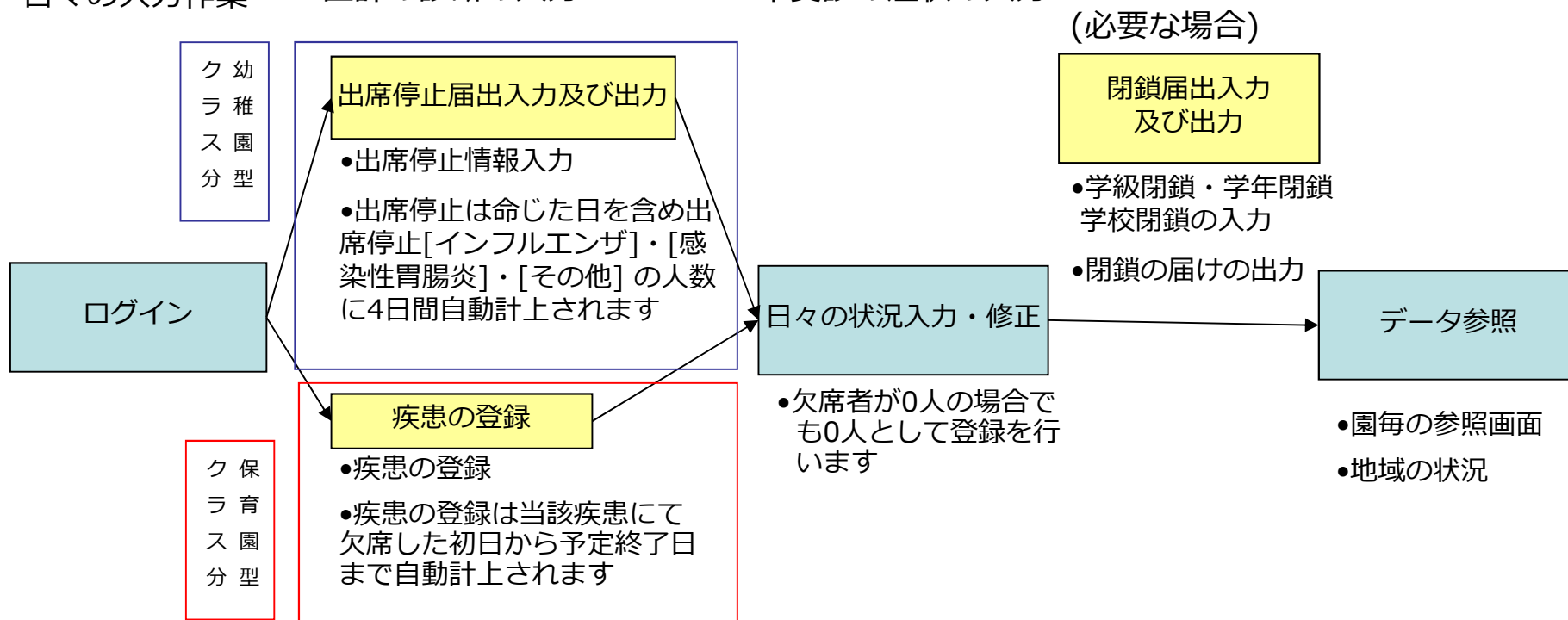
- 自施設情報
- クラス定義

2. 日々の状況入力（概略）

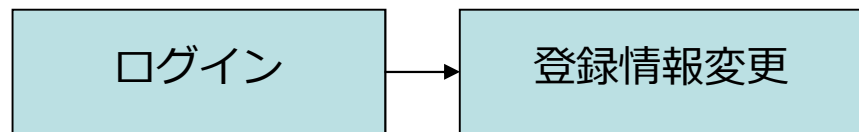
日々の入力作業

医師の診断の入力

未受診の症状の入力



3. 登録情報変更



- 自施設情報変更
- クラス定義変更
- 園医メールアドレスの設定

2-1. システムのログイン方法及び研修用URL

本番用

本番用を練習に使ってはけません！！

- <https://school.953862.net/ibaraki/市区町村名/>
- ログインID：主管課へお問い合わせください
- パスワード：12345

本日の研修用（保育園用）

研修用は 月 日まで使えます。練習しましょう

<https://school.953862.net/kensyu/kensyu?/>

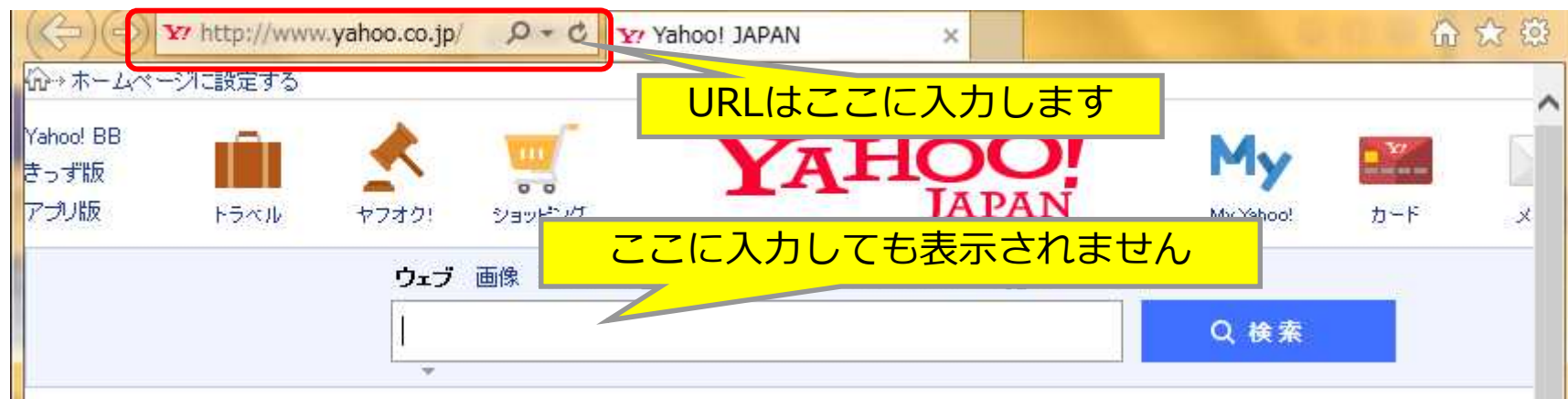
?は当日お伝えした数字を入れます

デモ版

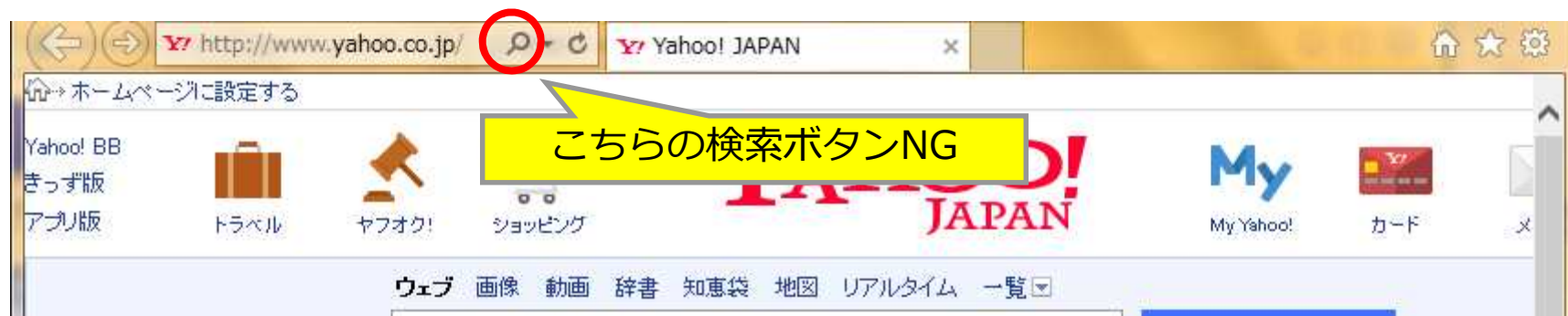
- <https://school.953862.net/demo/demo/>
- 【保育園】 ログインID：11223 / パスワード：11223
- 【認定こども園】 ログインID：10001 / パスワード：10001

2-2. ログインする際の注意点

- URLの入力場所



- URL入力後は「Enter」を押します



3-1. トップページ (ログイン画面)

感染症情報収集システム

他園のIDと間違えないようご注意ください

①一覧より、自施設のログインIDをクリックします

②初期パスワードを入力します

③[ログイン]をクリックします

ログインID: 13001

パスワード: ●●●●●●

ログイン

13004	▼
13001	▲
13002	
13003	
13004	
13005	
13006	

3-2. 利用許諾申請

初回ログインした時に、
利用許諾申請の案内が表示されます。



利用者の皆様へ

学校欠学者・感染症情報システムの利用許諾申請のお願い

公認情報系入

このたびは、日本学術保健協会が、本システムの運用環境を改訂するとともに、改めて利用許諾書の申請をお願いする事になりました。つきましては、下記から申請書ダウンロード、印刷の上で、下記の「使用規程に同意して利用許諾を申請する」をクリックしてください。申請は必ず各施設の責任者の同意の上で行ってください。申請し終われば、本システムは利用できません。移行後は通常の入り手順に移り、次回から申請は不要です。今後とも、本システムの運営にご協力いただき感謝申し上げます。

学校欠学者・感染症情報システム利用許諾申請はこちらから

システムをご利用いただく前に、
利用許諾申請を行ってください。

公認情報系入学者・学生保健部
学校欠学者・感染症情報システム 使用規程

25 目的

1 この規程は、日本学術保健協会（以下「協会」といふ。）が保有している学校欠学者・感染症情報システム（以下「システム」といふ。）の利用に際して、本システムの運用を円滑に行うことと、本学等学術機関の協力を定める。

26 範囲

1 本規程は、この協会の運営に必要かつ、かつ必要とする。

27 用語の定義

1 システムの管理者：本システムの運用・管理業務

2 システムの利用者：本システムを利用する者

28 目的

1 本規程は、システムに利用する者（以下「利用者」といふ。）が、本システムの運用に必要かつ、かつ必要とする。

29 目的

1 本規程は、システムに利用する者（以下「利用者」といふ。）が、本システムの運用に必要かつ、かつ必要とする。

30 目的

1 本規程は、システムに利用する者（以下「利用者」といふ。）が、本システムの運用に必要かつ、かつ必要とする。

31 目的

1 本規程は、システムに利用する者（以下「利用者」といふ。）が、本システムの運用に必要かつ、かつ必要とする。

（償還給付額の負担）

25. 本システムの利用に際して本学が償還給付責任を負う場合、使用者が本学に本システムの使用制限に違反して発生した負担金の総額を償還額として償還責任を負うものとする。

（完全なる金替）

26. 本規程は、直前の口頭もしくは書面による交渉、約束、了解にかかわらず、本会と使用者の完全な合意を構成するものとする。

（禁煙法と禁煙管理）

27. 本規程の執行可能性、解釈及び有効性

28. 本会と使用者は、本規程に関するいかなる

（附 則）

この規程は 平成26年 1月 1日から施行する。

平成28年 11月	一部改訂
平成29年 1月	禁煙法等を追加
平成29年 3月	免責事項等を追加
平成29年 4月	一部改訂

使用規程に同意して利用許諾を申請する

使用規定をよくご確認いただき
問題なければ「使用規定に同意して利用許諾を申請する」ボタンを押してください。

4-1. 自施設情報の登録画面

初期登録

ログインID	11009
中学校区	選択して下さい <small>*保育園・こども園の場合は、中学校区が設定されている場合(プルダウンが出てくる場合)は最寄りの中学校区を選択してください</small>
区分	保育園
施設名称	研修保育園9
園長名	<input type="text"/>
登録担当者	<input type="text"/>
住所	<input type="text"/>
連絡先電話番号	<input type="text"/>
連絡先FAX番号	<input type="text"/>
連絡先メールアドレス	<input type="text"/>
現在のパスワード	新しいパスワードを設定してください。
新しいパスワード	<input type="password"/> <small>*初期パスワードは使用できません *半角英数字のみ</small>
新しいパスワードの確認入力	<input type="password"/> <small>*上記と同じパスワードをもう一度入力して下さい</small>
オプション項目(必須ではありません) 園医パスワードでログインすると入力できませんが、自施設および地域状況の参照ができます ログイン画面 URL (https://school.953862.net/kensyu/kensyu/)とログインID、園医パスワード、をお伝え下さい	
園医パスワードの設定	<input type="password"/> <small>*入力担当者と同じパスワードは使用できません *半角英数字のみ</small>
園医パスワード再入力	<input type="password"/> <small>*上記と同じパスワードをもう一度入力して下さい</small>
関係者メールアドレスへの通知メール送信条件は以下のとおりです。 ・欠席者の急増発生時(疾患入力を含む) ・休園および登園自粛の発生時 ・疾患登録時 ・日々の状況入力にて症状及び疾患毎に全園で10名以上入力された場合	
関係者メールアドレス1	<input type="text"/>
関係者メールアドレス2	<input type="text"/>
関係者メールアドレス3	<input type="text"/>
関係者メールアドレス4	<input type="text"/>
関係者メールアドレス5	<input type="text"/>
ログイン時の画面	ログイン直後(新規の疾患の登録が必要かどうかの確認)画面を <input checked="" type="radio"/> 表示する <input type="radio"/> 表示しない <small>*表示しないを選択した場合、日々の状況入力画面が表示されます</small>

①通常、保育園では中学校区で不明を選択しますが、各自治体にて運用が変動いたしますのでご確認ください

②ご利用になる学校区分と施設名称に誤りが無いか確認します
*他園でのログインにご注意ください

③自施設の情報を入力します

④パスワードを半角英数で入力します
*初期パスワードは使用できません

⑤必要な場合は、園医パスワードを設定してください(必須ではありません)
*初期パスワード及び担当者パスワードと同じものは使用できません
*関係者メールアドレスに指定したメールアドレスには、各症状にて欠席者が急増した場合、疾患の登録、クラス閉鎖及び休園入力時に通知メールが送信されます
*ログイン時の画面にて「表示しない」を選択した場合、ログイン直後には欠席者入力画面が表示されます

⑦[確認]をクリックします

4 - 1 - 1. 自施設情報の登録（研修用）

登録内容（研修用-保育園）

園長名：研修太郎

登録担当者：研修花子

住所：茨城県研修市研修1-1

連絡先電話番号：029-111-1111

連絡FAX番号：029-222-2222

連絡先メールアドレス：kensyu@kensyu.ne.jp

パスワード：54321

4 - 2. 自施設情報の登録・確認画面

■初期登録

※以下の内容でよろしければ、下部の登録ボタンを押して下さい。
登録ボタンを押さないと反映されません。

中学校区	研修中学校7
施設名称	研修保育園9
園長名	研修太郎
登録担当者	研修花子
住所	研修県研修市研修1-1
連絡先電話番号	12-3456-7890
連絡先FAX番号	98-7654-3210
連絡先メールアドレス	kensyu@kensyu.ne.jp
パスワード	54321
オプション項目	
園医パスワード	13579
関係者メールアドレス1	doctor@doctor.ne.jp
関係者メールアドレス2	
関係者メールアドレス3	
関係者メールアドレス4	
関係者メールアドレス5	

ここで設定したパスワードをすぐに利用しますので、忘れないようにしてください

引続きクラス定義を行う為、ログイン画面が表示されますので、今回設定したパスワードを利用して再度ログインしてください

内容を確認し[登録]をクリックします

内容を修正する場合は、[修正]をクリックします
※戻るボタンは使用しないでください

登録

修正

登録が完了しました
メイン画面へ

5-1. クラス定義設定画面（保育園）

感染症情報収集システム

①クラス名と児童（生徒）数を入力します
※クラス名は英数字、ひらがな・カタカナ漢字が利用できます

●クラス定義

※複式学級等で表示しない学年がある場合は学年の下の「表示」のチェックを外してください。

学年	クラス名称/在籍者数	学年	クラス名称/在籍者数	学年	クラス名称/在籍者数
0歳児 <input checked="" type="checkbox"/> 表示	ひよこ 組/ 10 人	1歳児 <input checked="" type="checkbox"/> 表示	さくら 組/ 15 人	2歳児 <input checked="" type="checkbox"/> 表示	みかん 組/ 15 人
	組/ 人		組/ 人		組/ 人
3歳児 <input checked="" type="checkbox"/> 表示	りんご 組/ 20 人	4歳児 <input checked="" type="checkbox"/> 表示	メロン 組/ 25 人	5歳児 <input checked="" type="checkbox"/> 表示	葡萄 組/ 30 人
	組/ 人		なかよし 組/ 5 人		なかよし 組/ 6 人
	組/ 人		組/ 人		組/ 人
時保育 <input checked="" type="checkbox"/> 表示	しんかい 組/ 12 人	教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 表示	25 人		
	組/ 人				

たて割りクラスの場合
年齢ごとに入力しますので、各年
齢にクラス名と所属人数を入力し
ます

一時保育の入力について

一時保育に入力された内容は、

1. 地域の状況画面
地図及び表に計上されます
2. 参照画面（教委、保育課等からの一覧画面）
一覧画面上の人数に計上されます
3. 参照画面（保育園で閲覧できる詳細画面）
全園には反映されません（総合計には計上
されます）
4. 疾患の入力は可能ですが、月報には計上され
ません
5. 閉鎖は入力できないようになっています
6. 罹患率グラフ及び流行曲線のグラフには反映
されません

②教職員は人数のみ
入力します（必須）

③[確認]を
クリックします

確認

5 - 1. クラス定義設定画面 (認定こども園)

● クラス定義

※複式学級等で表示しない学年がある場合は学年の下の「表示」のチェックを外してください。

学年	種別(保育園型・幼稚園型) クラス名称/在籍者数	学年	種別(保育園型・幼稚園型) クラス名称/在籍者数	学年	種別(保育園型・幼稚園型) クラス名称/在籍者数
0歳児 <input checked="" type="checkbox"/> 表示	保育園型 ひよこ 組 10 人	1歳児 <input checked="" type="checkbox"/> 表示	保育園型 きくら 組 10 人	2歳児 <input checked="" type="checkbox"/> 表示	保育園型 みかん 組 10 人
3歳児 <input checked="" type="checkbox"/> 表示	保育園型 とら 組 15 人 幼稚園型 とら 組 15 人 選択して下さい 組 人	4歳児 <input checked="" type="checkbox"/> 表示	保育園型 メロン 組 15 人 幼稚園型 メロン 組 15 人 選択して下さい 組 人	5歳児 <input checked="" type="checkbox"/> 表示	保育園型 葡萄 組 20 人 幼稚園型 葡萄 組 20 人 選択して下さい 組 人
一時保育 <input checked="" type="checkbox"/> 表示	保育園型 なかよし 組 12 人 選択して下さい 組 人	教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 表示	25 人		

選択して下さい
選択して下さい
保育園型
幼稚園型

①保育園型、幼稚園型を選択します

一時保育の入力について

一時保育に入力された内容は、

1. 地域の状況画面
地図及び表に計上されます
2. 参照画面 (教委、保育課等からの一覧画面)
一覧画面上の人数に計上されます
3. 参照画面 (保育園で閲覧できる詳細画面)
全園には反映されません (総合計には計上されます)
4. 疾患の入力は可能ですが、月報には計上されません
5. 閉鎖は入力できないようになっています
6. 罹患率グラフ及び流行曲線のグラフには反映されません

②教職員は人数のみ
入力します (必須)

確認

5-2. 「クラス定義」における保育園型と幼稚園型の分類

学校欠席者情報収集システム(保育園サーベイランス含む)では、「クラス定義」の際長時間預かる園児と、短時間預かる園児を分けて設定します。

それぞれ「**保育園型**」(**長時間**預かる園児)、「**幼稚園型**」(**短時間**預かる園児)、としています。

この区分と施設のタイプは関係ありません。

幼保連携型、地方裁量型、保育所型、幼稚園型、いずれの施設であっても、

長時間預かる園児を「保育園型」(認定区分では2号および3号)、

短時間預かる園児を「幼稚園型」(認定区分では1号)、としてそれぞれ登録します。

※参考 認定区分

・ 1号認定子ども :

満3歳以上の学校教育のみ(保育の必要性なし)の就学前子ども

・ 2号認定子ども :

満3歳以上の保育の必要性の認定を受けた就学前子ども(保育を必要とする子ども)

・ 3号認定子ども :

満3歳未満の保育の必要性の認定を受けた就学前子ども(保育を必要とする子ども)

5 - 2. クラス定義設定（演習用）

登録内容（研修用-保育園）

学 年：クラス名称 在籍者数

0歳児：ひよこ組 10人

1歳児：さくら組 15人

教職員： 25人

※研修では2歳～一時保育については省略します。

5 - 3. クラス定義設定確認画面

●クラス定義 確認画面

※以下の内容でよろしければ、下部の登録ボタンを押して下さい。
登録ボタンを押さないと反映されません。

今回適用日: 2015年4月1日

学年	クラス名称／在籍者数	学年	クラス名称／在籍者数	学年	クラス名称／在籍者数
0歳児 表示	ひよこ組／10人 組／人	1歳児 表示	さくら組／15人 組／人	2歳児 表示	みかん組／15人 組／人
	組／人		組／人		組／人
3歳児 表示	りんご組／20人 組／人 組／人	4歳児 表示	メロン組／25人 なかよし組／5人 組／人	5歳児 表示	葡萄組／30人 なかよし組／6人 組／人
一時保育 表示	しんかい組／12人 組／人	教職員 表示	25人		

登録

①入力した内容に誤りがないか確認します

修正

③内容を修正する場合は、
[修正]をクリックします
※戻るボタンは使用
しないでください

②内容を確認し[登録]を
クリックします

6. メインメニュー（ログイン後画面）

初期登録を完了すると、次回ログイン時よりこの画面が表示されます

感染症情報収集システム

施設名: デモ保育園

県、市町村、管轄保健所からのお知らせがある場合、ここに表示されます

お知らせ

- ▼2011/12/2 XXX県教育委員会
さらに追加された情報も1つの枠の中に表示されます。
表示順序は新しいものから降順となります。
- ▼2011/12/2 XXX県教育委員会
県、市町村、管轄保健所にて入力されたお知らせ事項がこの場所に表示されます。
複数行で表示される場合もあります。

未登録の疾患の登録がある場合は左のボタン(疾患の登録入力)から、新規の疾患を登録してください
ない場合には右のボタン(日々の状況入力)を押してください

- ※既に登録済みの疾患の登録分の日々の微調整については、日々の状況入力画面より行ってください
- ※疾患の登録画面にて入力する新規の疾患は、疾患により欠席した初日のみに入力してください
- ※疾患の登録は、医師による診断に基づいて入力してください

現時点では疾患の登録を行わないため日々の状況入力のボタンをクリックします

「表示しない」をクリックすると、次回ログイン時よりこの画面を表示しないように設定できます

疾患の登録入力画面へ

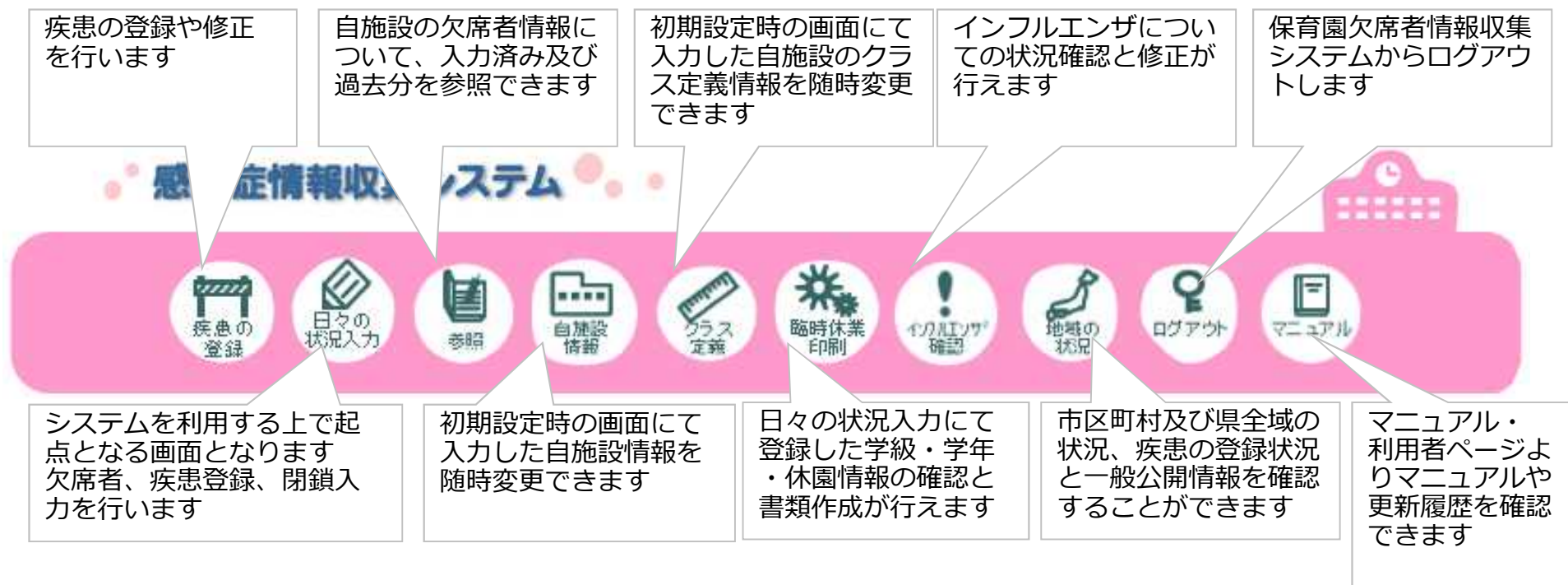
日々の状況入力へ

今後この画面を表示しないようにするには右のボタンを押してください → **表示しない**

※再度表示する場合は「自施設情報」画面より設定変更が行えます

ページTOPへ

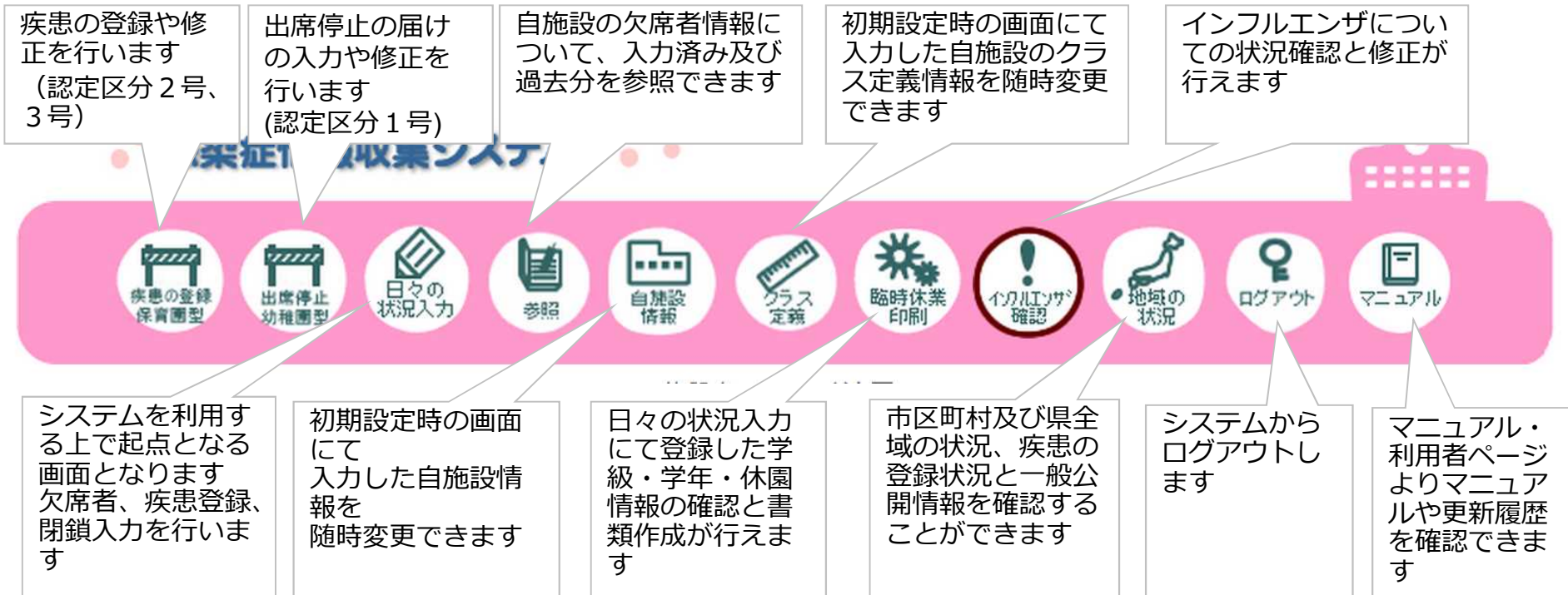
6-1. メインメニュー（保育園）



- ・ **操作中はブラウザの「戻る」ボタンは使わないでください。**
- ・ 画面を移動するときは、必ず画面上部のメインメニューまたは各画面の「**修正**」ボタンをクリックしてください

6-1. メインメニュー（認定こども園）

診断名の付いた欠席は、保育園型園児は「**疾患の登録 保育園型**」、
幼稚園型園児は「**出席停止 幼稚園型**」でそれぞれ入力します。



- ・ **操作中はブラウザの「戻る」ボタンは使わないでください。**
- ・ 画面を移動するときは、必ず画面上部のメインメニューまたは各画面の「**修正**」ボタンをクリックしてください

7-1-1. 日々の状況入力及び疾患の登録入力（演習）

シナリオ1. 本日の朝、0歳児ひよこ組の保護者から、欠席の連絡が5名ありました。

熱：1名

下痢と嘔吐：1名

風邪：1名

インフルエンザ（今日から）：2名

7-1-2. 疾患の登録入力画面（演習解答画面）

疾患の登録を行うため、
ここをクリックしてください

情報収集システム

施設名: 研修保育園9

■お知らせ

▼2011/9/16 研修県保健福祉部
■この画面は研修専用となっています。本番運用として利用できません

▼2011/9/16 研修県保健福祉部
さらに追加された情報も1つの枠の中に表示されます。
表示順序は新しいものから降順となります

▼2011/9/16 研修県保健福祉部
県教育委員会、県保健福祉部からのお知らせ事項がこの場所に表示されます。
複数行で表示される場合もあります。

事故欠・忌引等入力

● 日々の状況入力

※日付変更を行った場合はこのボタンを押して下さい↓

<< 前日 日付: 2015 年 12 月 8 日 再表示 翌日 >>

疾患の登録(欠席した初日のみ)はこちら [疾患の登録](#)

休園の場合はこちらをクリックしてください 休園: [休園](#)

入力	<input type="radio"/> 0歳児 (未入力)	学年閉鎖
入力	<input type="radio"/> 1歳児 (未入力)	学年閉鎖
入力	<input type="radio"/> 2歳児 (未入力)	学年閉鎖
入力	<input type="radio"/> 3歳児 (未入力)	学年閉鎖
入力	<input type="radio"/> 4歳児 (未入力)	学年閉鎖
入力	<input type="radio"/> 5歳児 (未入力)	学年閉鎖
入力	<input type="radio"/> 一時保育 (未入力)	
入力	<input type="radio"/> 教職員 (未入力)	

マニュアル・利用者ページ
一括簡易入力・修正はこちら
※一括簡易入力画面では、
疾患の登録はできません。

ページTOPへ

日々の状況入力画面のボタンをクリックするとこの画面が表示されます
先程の画面（6. メインメニュー（ログイン後画面）スライド）で「表示しない」に設定すると
ログイン時にこの画面が表示されます

7-1-3. 疾患の登録入力画面（演習解答画面）

前ページ演習問題の疾患の登録入力手順
0歳児ひよこ組2名（インフルエンザ）

①疾患の登録ボタンをクリック

②本日であることを確認

③疾患での欠席理由のインフルを選択

④0歳児ひよこ組の2名を入力

⑤確認ボタンをクリック

⑥登録内容に間違いがないか確認

⑦登録ボタンをクリック

⑧登録完了画面が表示される

欠席・登園(診断されているが登園している場合)の別	欠席
疾患により登録した理由および期間	理由:インフルエンザ 期間:
疾患による欠席・登園(診断されているが登園している場合)の予定終了年月日	2015年4月11日
疾患により登録した園児の年齢別人数	0歳児ひよこ組2名
園医の意見	今後の措置
その他	

7-1-4. 疾患の登録入力画面（重複入力注意喚起画面）

過去4日以内に同一の「理由」「クラス」の入力があると確認画面が出ます。

The screenshot shows the 'Infection Information Collection System' interface. At the top, it displays the facility name '施設名: 研修保育園9'. Below this, a green dot indicates the '疾患の登録確認画面' (Disease Registration Confirmation Screen). The main content area shows a confirmation message: '過去4日間以内に同一の「理由」・「クラス」の入力があります' (There is an input of the same 'reason' and 'class' within the past 4 days). It lists '過去登録分' (Past registration) as '4月6日 インフルエンザ(0歳児 ひよこ組:1人)' and '今回登録分' (This time registration) as '4月8日 インフルエンザ(0歳児 ひよこ組:2人)'. A red warning message states: '過去登録分に今回登録分の児童・生徒が含まれている場合、同一児童・生徒の再度の登録は不要です' (If children/students from this registration are included in the past registration, re-registration for the same children/students is unnecessary). It provides instructions: '今回登録分で複数人の登録があり過去登録分の児童・生徒が含まれている場合は「修正」を押して過去登録分の児童・生徒を含めない人数に修正してください' (If multiple registrations in this registration include children/students from the past registration, press '修正' to correct the number of children/students) and '登録を行わない場合は「登録キャンセル」を押してください' (If you do not want to register, press '登録キャンセル'). At the bottom, it asks '今回登録分の登録処理を続行しますか?' (Do you want to continue the registration process for this registration?). Three buttons are visible: '続行する' (Continue), '修正' (Correct), and '登録キャンセル' (Cancel registration). A blue circle highlights the '続行する' and '修正' buttons. A callout box points to the '続行する' button with the text '確認して進みます' (Confirm and proceed).

感染症情報収集システム

施設名: 研修保育園9

●疾患の登録確認画面

過去4日間以内に同一の「理由」・「クラス」の入力があります

過去登録分
4月6日 インフルエンザ(0歳児 ひよこ組:1人)

今回登録分
4月8日 インフルエンザ(0歳児 ひよこ組:2人)

過去登録分に今回登録分の児童・生徒が含まれている場合、同一児童・生徒の再度の登録は不要です

今回登録分で複数人の登録があり過去登録分の児童・生徒が含まれている場合は「修正」を押して過去登録分の児童・生徒を含めない人数に修正してください
登録を行わない場合は「登録キャンセル」を押してください

今回登録分の登録処理を続行しますか?

続行する 修正 登録キャンセル

ページTOPへ

確認して進みます

7-2-1. 日々の状況入力及び疾患の登録入力の修正（演習）

シナリオ2. その後昼に、朝連絡があった熱での欠席者が
インフルエンザと診断された旨、連絡を受ける

参考

0歳児ひよこ組
欠席の連絡5名

熱：1名→インフルエンザに変更で、0名
(可能な限り修正する)

下痢と嘔吐：1名

風邪：1名

インフルエンザ（今日から）：2名→3名

7-2-2. 疾患の登録入力画面（疾患の登録修正入力：演習解答画面）

同じ日、同じ理由での追加・修正入力手順

0歳児ひよこ組にて1名（インフルエンザ）が追加となった場合の疾患の登録を修正

①疾患の登録ボタンをクリック

②新規/作成済みより「作成済み：インフルンザ」を選択

③再表示ボタンをクリック

④0歳児ひよこ組を3名に修正

⑤修正ボタンをクリック

⑥修正後登録内容に間違いがないか確認

⑦登録ボタンをクリック

⑧登録完了画面が表示される

●疾患の登録確認画面

2015年04月08日

欠席・登園(診断されているが登園していない)の別	欠席
疾患により登録した理由および期間	理由: インフルエンザ 期間:
疾患による欠席・登園(診断されているが登園していない場合)の予定終了年月日	2015年4月11日
疾患により登録した園児の年齢別人数	0歳児 ひよこ組 3名
園児の意見	
今後の措置	
その他	

※登録ボタンを押さない場合は「再表示」ボタンを押してください

●疾患の登録入力画面 疾患の登録状況

本日の疾患の人数調整は「日々の状況入力画面」にて行ってください

最新年度: 2015年4月8日

新規/作成済みの修正 作成済: インフルエンザ

▼疾患情報を登録しました▼

欠席・登園(診断されているが登園していない)の別	欠席
疾患により登録した理由および期間	理由: インフルエンザ 期間:
疾患による欠席・登園(診断されているが登園していない場合)の予定終了年月日	2015年4月11日
疾患により登録した園児の年齢別人数	0歳児 ひよこ組 3名
園児の意見	
今後の措置	
その他	

引き継ぎ入力する場合: 新規追加

既入りに変更・削除

このボタンは疾患による欠席・登園(診断されているが登園していない場合)期間の終了を意味するものではありません。現在登録されている疾患の記録そのものを削除します。誤って疾患の登録を行った場合のみにお使いください。

7-3-1. 過去に遡っての出席停止入力（演習）

シナリオ3. 1歳児さくら組で3日前に感染性胃腸炎での出席停止があったが（本日も継続中）、出席停止の入力を忘れていたので、日付を遡って入力する。

7-3-2. 出席停止届け入力画面（過去に遡っての入力：演習解説）

3日前に1歳児さくら組で1名（感染性胃腸炎）での出席停止があったが、入力が漏れていた為、過去指示日に遡っての入力をおこなう

① 疾患の登録ボタンをクリック

② 3日前の日付（指示日）を選択

③ 再表示ボタンをクリック

④ 出席停止理由の感染性胃腸炎を選択

⑤ 出席停止の予定終了日が自動計上されています（決まっていたら入力します）

⑥ 1歳さくら組の1名を入力

⑦ 確認ボタンをクリック

※すでに同じ日付、理由で登録されている場合には、新規/作成済み修正の「作成済」のリストから選んで再表示を押してください。
 ※疾患の登録については、指示された日から予定終了年月日まで自動計上されますので、日々の状況入力画面にて調整をおこなってください。
 ※疾患および欠席・登園（診断されているが登園している場合）の別を変更する場合は、削除したうえで下さい。
 ※登園（診断されているが登園している場合）で入力した場合「新規作成」と表示されます。

※欠席・登園、あるいはその疑いと診断された場合には、病名/理由として選んでの毎日毎時診断により決定されたもの/病名/理由の疑いとして疾患入力される場合を選択してください。否決されて「病名/理由の疑い」として疾患入力しない場合に「削除」

◆疾患による欠席または登園（診断されているが登園している場合）となった初日のみに入力

● 疾患の登録確認画面

2018年 08月 05日

⑧ 登録内容に間違いがないか確認

欠席・登園（診断されているが登園している場合）の別	欠席
疾患により登録した理由および期間	理由: 感染性胃腸炎 期間: 2018年 08月 08日
疾患による欠席・登園（診断されているが登園している場合）の予定終了年月日	2018年 08月 08日
疾患により登録した園児の年齢別人数	1歳児 さくら組 1名
園医の意見	
今後の措置	
その他	

※登録ボタンを押さないとデータは登録されません。必ず登録ボタンを押してください

⑨ 登録ボタンをクリック

● 学校等欠席者・感染症情報システム

⑩ 登録完了画面が表示される

● 疾患の登録入力画面 疾患の登録状況

本日の疾患の人数調整は「日々の状況入力画面」にて行ってください

引き続き入力する場合: 新規作成

疑いに変更・削除

8. 疾患の登録月報入力・参考様式



施設名: 研修保育園9

●感染症発生状況調べ
(疾患の登録にて入力された欠席及び登園体調不良を計上します)

研修市1管内月報まとめPDFの出力
※出力時点で作成済みの月報情報の合計が表示されます

2015年4月 表示

月報情報を作成されています
下部の月報情報作成ボタンをクリックして月報情報

月報を作成する年月を選択

疾患名	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
1 麻疹(はしか)							
2 百日咳							
3 インフルエンザ	3	1	2	1	7	3	
4 水痘(みずぼうそう)	1	2	4	1	3		
5 流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	1	3	5				
6 手足口病							
7 風疹							
8 伝染性紅斑(りんご病)							
9 流行性角結膜炎							
10 咽頭結膜熱(プール熱)							
11 急性出血性結膜炎							
12 9, 10, 11以外の急性結膜炎							
13 突発性発疹							
14 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎							
15 ヘルパンギーナ							
16 感染性胃腸炎							
17 16以外の感染性下痢							
22 その他							

月報情報が作成されている場合
出力ボタンが表示されます

疾患の登録にて入力された内容
が集計で表示されます
人数の修正が行えます

[月報情報更新]にて入力した
内容で月報情報が作成されます

月報情報作成

感染症発生状況調べ

2015年4月分 研修保育園8 集計

疾患名	クラス	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
1 麻疹(はしか)		0	0	0	0	0	0	0
2 百日咳		0	0	0	0	0	0	0
3 インフルエンザ		3	6	7	4	6	5	31
4 水痘(みずぼうそう)		1	1	0	0	0	0	2
5 流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)		0	2	1	0	0	0	3
6 手足口病		0	0	0	0	0	0	0
7 風疹		0	0	0	0	0	0	0
8 伝染性紅斑(りんご病)		0	0	0	0	0	0	0
9 流行性角結膜炎		0	0	0	0	0	0	0
10 咽頭結膜熱(プール熱)		0	0	0	0	0	0	0
11 急性出血性結膜炎		0	0	0	0	0	0	0
12 9, 10, 11以外の急性結膜炎		0	0	0	0	0	0	0
13 突発性発疹		0	0	0	0	0	0	0
14 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0	0	0	0	0	0	0
15 ヘルパンギーナ		0	0	0	0	0	0	0
16 感染性胃腸炎		0	2	1	0	1	1	5
17 16以外の感染性下痢		0	0	0	0	0	0	0
18 異型肺炎		0	0	0	0	0	0	0
19 無菌性髄膜炎		0	0	0	0	0	0	0
20 伝染性膿痂疹(とびひ)		0	0	0	0	0	0	0
21 川崎病		0	0	0	0	0	0	0
22 その他		0	0	0	0	0	0	0
合計		4	11	9	4	7	6	41

9. 日々の状況入力画面（データ入力後の入力日の表示）

■ 入力前表示

入力	<input type="radio"/> 0歳児 (未入力)
入力	<input type="radio"/> 1歳児 (未入力)
入力	<input type="radio"/> 2歳児 (未入力)
入力	<input type="radio"/> 3歳児 (未入力)
入力	<input type="radio"/> 4歳児 (未入力)
入力	<input type="radio"/> 5歳児 (未入力)
入力	<input type="radio"/> 教職員 (未入力)

● 日々の状況入力

※日付変更を行った場合はこのボタンを押して下さい↓

<< 前日 日付: 2011年 12月 2日 再表示 翌日 >>

[マニュアル・利用者ページ](#)
[一括簡易入力・修正はこちら](#)
※一括簡易入力画面では、疾患の登録はできません。

疾患の登録(欠席した初日のみ)はこちら [疾患の登録](#)

休園の場合はこちらをクリックしてください 休園: [休園](#)

修正	<input type="radio"/> 0歳児 (入力済)	学年閉鎖
修正	<input type="radio"/> 1歳児 (入力済)	学年閉鎖
修正	<input type="radio"/> 2歳児 (入力済)	学年閉鎖
修正	<input type="radio"/> 3歳児 (入力済)	学年閉鎖
修正	<input type="radio"/> 4歳児 (入力済)	学年閉鎖
修正	<input type="radio"/> 5歳児 (入力済)	学年閉鎖
修正	<input type="radio"/> 一時保育 (入力済)	
修正	<input type="radio"/> 教職員 (入力済)	

各学年の入力完了にて、「修正」「学年（入力済み）」の表示にかわります
 入力日の各学年で未入力がないことを確認してください

10-1. 参照画面

この画面で全校の欠席者情報を一括表示することができます

表示中日付の年度にて入力があった全データをCSVファイルでダウンロードできます

●参照

CSV全件ダウンロード: [ダウンロード](#)

[マニュアル・利用者ページ](#)

[<<前日](#)
※日付変更を行った場合はこのボタンを押して下さい↓
2011年12月2日
[再表示](#)
[翌日>>](#)

※データ検索日を入力して【再表示】ボタンを押すと、該当日のデータが表示されます。
 ※日々の状況入力画面で入力されたインフルエンザ様症状の数がインフルエンザ確認画面では0と表示され、下記の画面と異なる場合があります。

表示中の画面表の印刷ページが表示されます

[印刷用](#)

学年	クラス	区分	欠席・登園体調不良総数(人)	症状(人)										疾患名(人)										学級閉鎖	在籍者	グラフ					
				発熱	頭痛	急性呼吸器症状	下痢・腹痛	嘔気・嘔吐	発疹	インフルエンザ様症状	その他	インフルエンザ	感染性胃腸炎	水ぼうそう	おたふくかぜ	手足口病	ヘルパンギーナ	RS	溶連菌感染症	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	マイコプラズマ感染症	伝染性紅斑				その他の疾患				
0歳児	ひよこ組	欠席	10	5	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12月02日	20	表示
		登園体調不良	7	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12月05日		
0歳児	学年計	欠席	10	5	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	表示
		登園体調不良	7	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6		

欠席・登園体調不良が急増した場合、背景が黄色で表示されます
 ※急増が発生した場合、連絡先メールアドレスに通知メールが送信されます

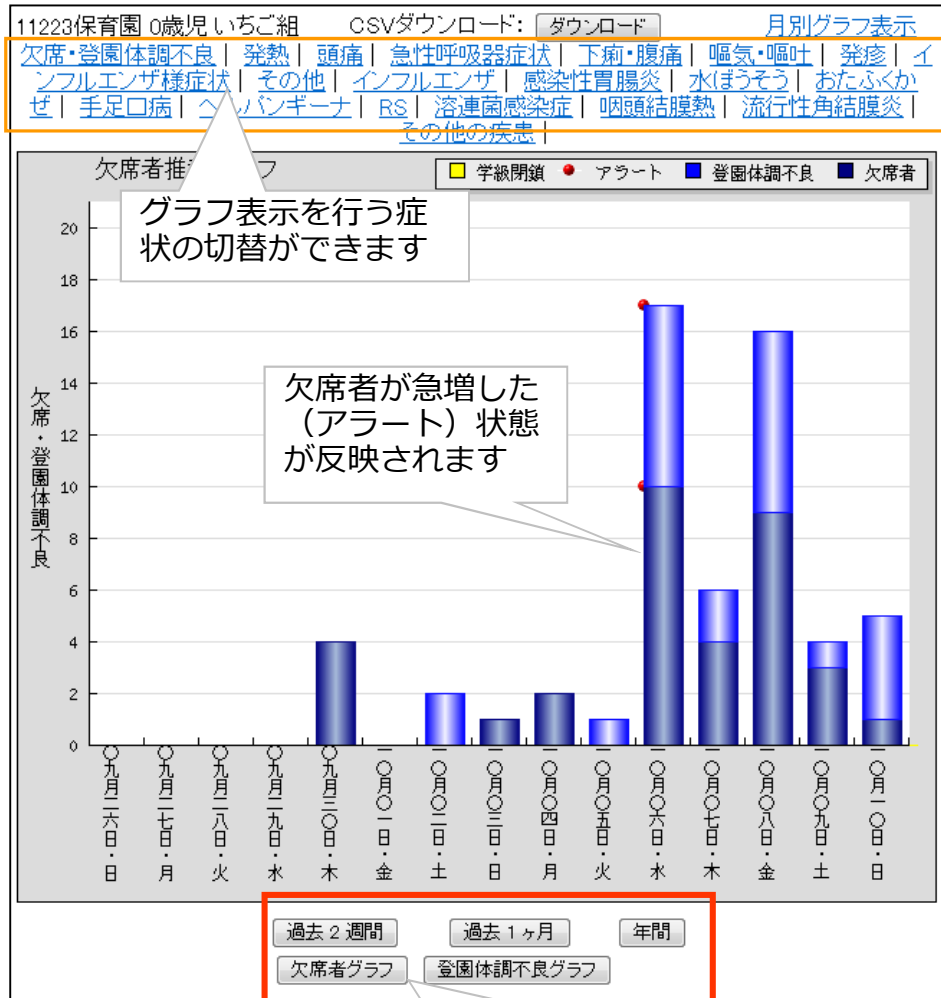
学級閉鎖の状態及び期間を表示します

クリックすると年度別グラフが表示されます

在籍者数を表示

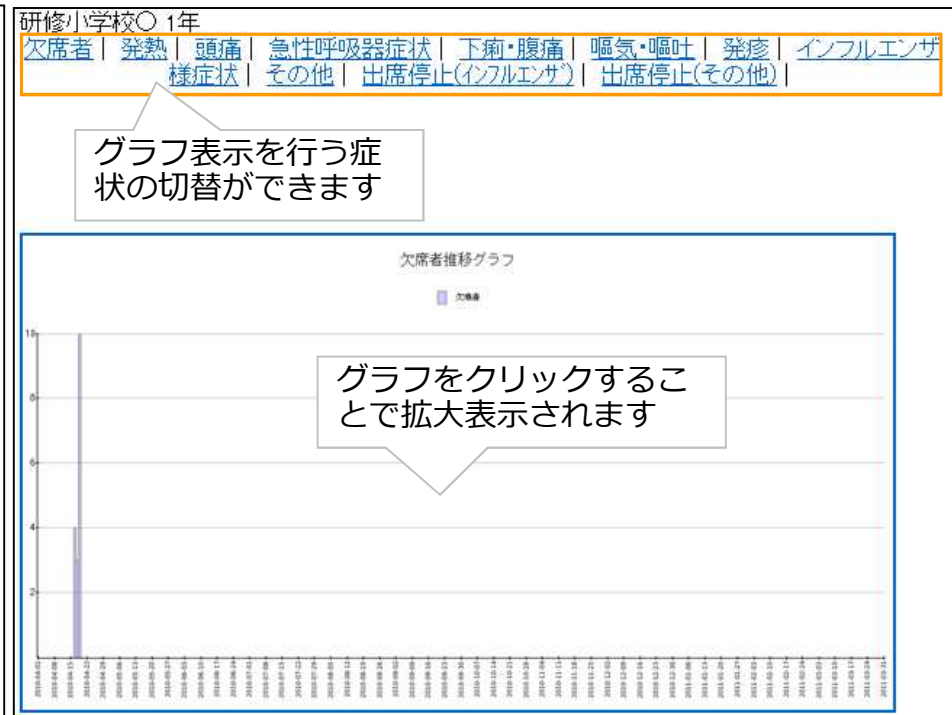
10-2. 参照画面（グラフ表示画面）

■ 年度別グラフ画面



グラフ表示を行う期間の切替えができます
学年計のグラフでは全期間グラフのボタンが表示されます

■ 全期間グラフ画面



1 1 - 1. 園医及び連絡先メールアドレスへの通知メール送信

差出人: 保育園欠席者情報収集システム 宛先: /a.ne.jp
件名: 保育園欠席者情報収集システムよりXXX保育園についてのお知らせ

XXX保育園にて以下の欠席者が増えております。

0歳児ひよこ組 欠席者 13人

1歳児さくら組 欠席者 10人

3歳児りんご組 発熱 9人

3歳児りんご組 インフルエンザ10人

5歳児葡萄組 水ぼうそう 12人

詳細はログインしてご確認ください。

<https://school.953862.net/demo/demo/>

このメールには返信しないでください。

1 1 – 2. 通知メールについて

◆基本的なアラートメール

- ・発生条件：
 - 1.システムが欠席急増のアラート判定※をした場合。
 - 2.学級閉鎖、学年閉鎖、休校（園）が発生した場合。
 - 3.出席停止（保育園の場合、疾患登録）が発生した場合。

・送信先：自施設情報の「関係者メールアドレス1～5」に送信されます。

※欠席急増（アラート）の定義について

当日の入力人数が、過去にあった7日分の平均値よりも、過去7日分の標準偏差の3倍以上上回った場合に急増として判定されるようになっています。

◆保健所、保育課宛のアラートメール

- ・発生条件：保育園、こども園で10人以上の欠席入力があった場合。
- ・送信先：管轄の保健所、保育担当課の施設に送信されます。

◆特定疾患発生時のアラートメール

- ・発生条件：麻疹、結核、風疹、腸管出血性大腸菌感染症が発生した場合。
- ・送信先：都道府県（pref）に登録されている施設全て、もしくは管轄自治体（市区町村）の施設に送信されます。

12-1. 地域の状況画面（市区町村の状況）

感染症情報収集システム

疾患の登録から入力した疾患を期間指定により集計できます

疾患の登録にて入力した疾患の状況を確認する場合はこちらより参照してください

中学校区別の欠席者の状況に連動して地図上に色が塗られて表示されます
※中学校区は公立の幼稚園及び小学校、中学校を対象としております

1行目：自治体全体
 2行目以降：各中学校区
 ※自治体全体には所在する保育園、私学、県立学校が含まれます

自施設の状況が表示されます

保育園及び保育担当課口グイン時に保育園版の表が表示されます

中学校区別の欠席者の集計表が表示されます

学校種別毎の集計表が表示されます

入力された人数が集計されて表示されます

拡大

施設区分	欠席者の症状(%)							疾患名(人)										学級閉鎖	学年閉鎖	休園	参加施設数						
	欠席・疾患登録者(%)	発熱(%)	頭痛(%)	急性呼吸器症状(%)	下痢・腹痛(%)	嘔気・嘔吐(%)	発疹(%)	インフルエンザ様症状(%)	その他(%)	インフルエンザ	感染性胃腸炎	水ぼうそう	おたふくかぜ	手足口病	ヘルパンギーナ	RS	溶連菌感染症					咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	マイコプラズマ感染症	伝染性紅斑	その他の疾患	
保育園	9.01	4.50	0.00	0.00	0.90	0.90	0.00	0.00	0.00	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	1

12-2. 地域の状況画面（累積罹患率）

感染症情報収集システム

疾患の登録 日々の状況入力 参照 自施設情報 クラス定義 臨時休業印刷 クラスター確認 地域の状況

施設名: デモ保育園

地域の状況 疾患の登録状況 全域及び他市区町村の状況 一般公開情報(全国)

学年別罹患率グラフ

市区町村名: デモ市

学年別罹患率グラフをクリックします
 ※地域の状況画面

2011年09月01日 の地域の状況

●疾患登録グラフ条件

累積罹患率を選択します

グラフ種別	<input checked="" type="radio"/> 累積罹患率 <input type="radio"/> 流行曲線(週単位)
対象範囲	自施設
疾患名	インフルエンザ
集計開始日	2010年 4月 1日
集計終了日	2010年 12月 1日

グラフ表示

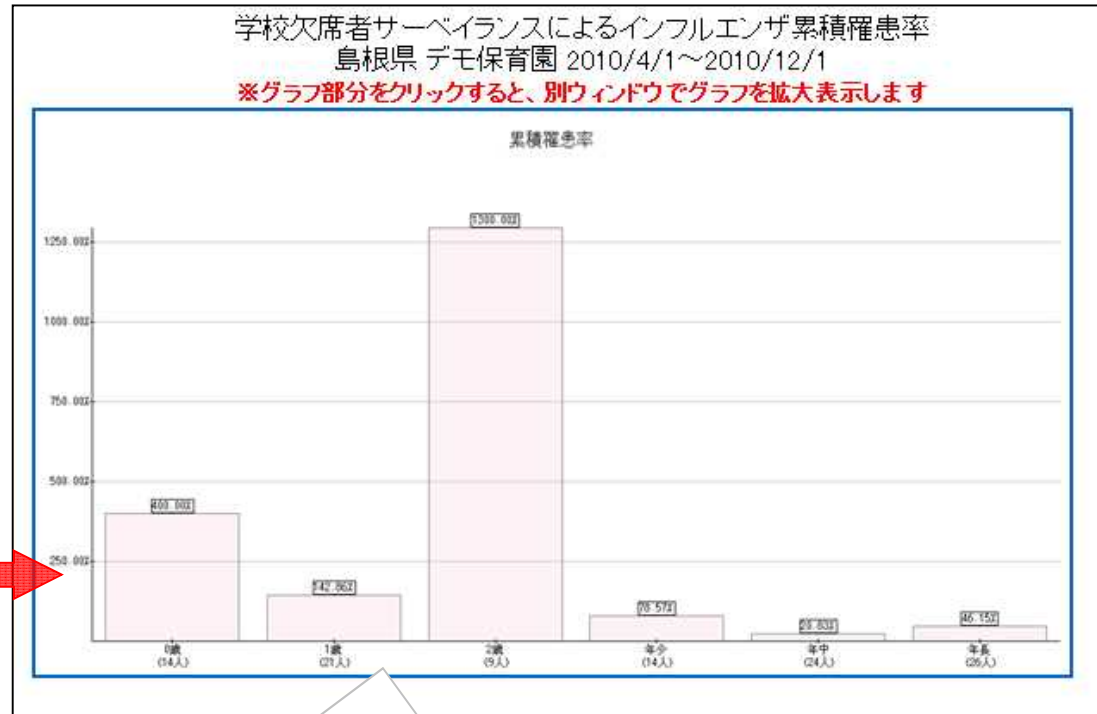
表示内容確定後クリック

グラフ表示できる範囲

対象範囲：自施設、各市町村、県全体

疾患名：疾患の登録で入力できる疾患

期間：指定された日付の年度内で任意の範囲



自施設にて罹患率グラフを表示
 指定期間内にて入力のあった疾患の登録を元にグラフが作成されます
 ※グラフ表示が小さい場合、グラフ上の任意の場所をクリックすることで別ウィンドウで拡大表示されます

1 2 - 3. 地域の状況画面 (市区町村の状況)

感染症情報収集システム

疾患の登録 日々の状況入力 参照 自施設情報 クラス定義 臨時休業印刷 クラスター確認 地域の状況

施設名: デモ保育園

●地域の状況 [疾患の登録状況](#) [全域及び他市区町村の状況](#) [一般公開情報\(全国\)](#)
[学年別罹患率グラフ](#)

市区町村名: デモ市

学年別罹患率グラフをクリックします
 ※地域の状況画面

2011年09月01日 の地域の状況

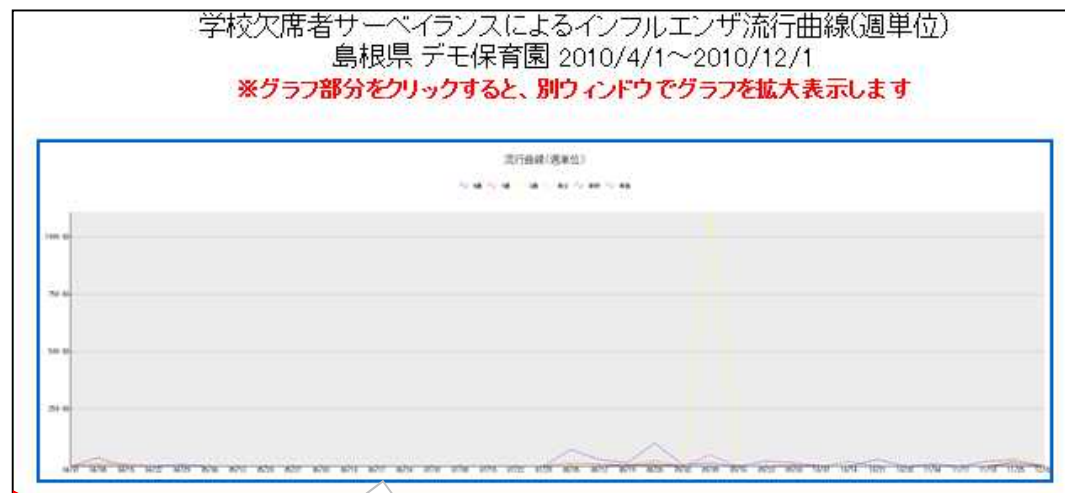
●疾患登録グラフ条件

流行曲線 (週単位) を選択します

グラフ種別	<input type="radio"/> 累積罹患率 <input checked="" type="radio"/> 流行曲線(週単位)
対象範囲	自施設
疾患名	インフルエンザ
集計開始日	2010年 4月 1日
集計終了日	2010年 12月 1日

グラフ表示

表示内容確定後クリック



自施設にて流行曲線 (週単位) グラフを表示
 指定期間内にて入力があった疾患の登録を元にグラフが作成されます
 ※グラフ表示が小さい場合、グラフ上の任意の場所をクリックすることで別ウィンドウで拡大表示されます

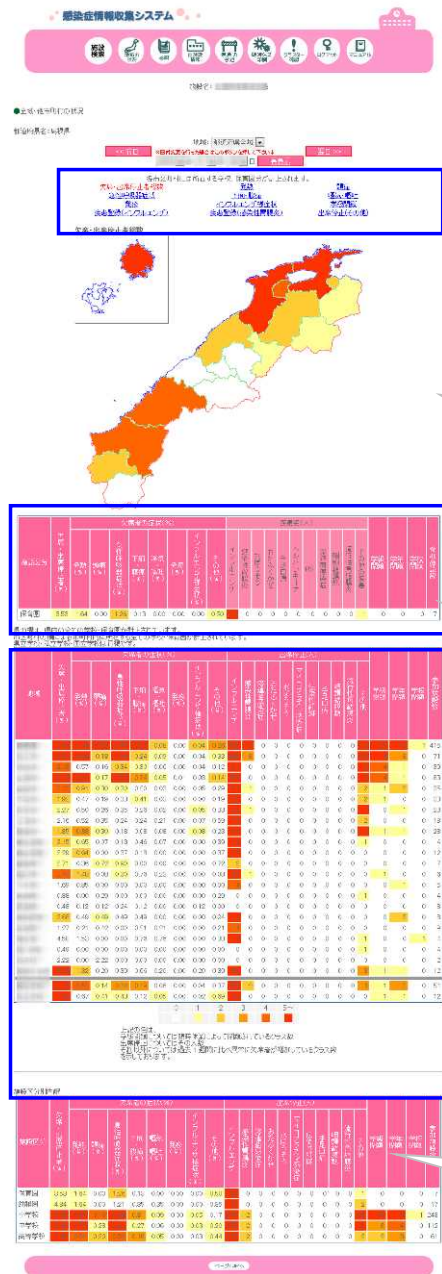
グラフ表示できる範囲

対象範囲 : 自施設、各市町村、県全体

疾患名 : 疾患の登録で入力できる疾患

期間 : 指定された日付の年度内で任意の範囲

12-4. 地域の状況画面（全域の状況画面）



県全域の状況が閲覧できます

各症状毎の地図表示に切替えを行います

市町村毎の集計表に対応し、各症状が発生している市区町村の地図上の位置を色分けして表示します
 ※当該地図上では設置されている市区町村に対応した、公立・私立の保育園にて入力された情報を含みます

保育園及び保育担当課ロゲイン時に保育園版の表が表示されます

市区町村毎の集計表が表示されます

学校種別毎の集計表が表示されます

12-5. 地域の状況画面（一般公開情報：全国）

感染症情報収集システム

●地域の状況 疾患の登録状況 全域及び他市区町村の状況 学年別罹患率グラフ

施設名: 子毛保育園

一般公開画面を表示します

●全国の状況

都道府県名: 全国

症状名クリックで下部地図の表示を切替

●全国の状況

都道府県名: 全国

症状名クリックで下部地図の表示を切替

各市町村の詳細は閲覧できません

県名クリックにて各県画面がある場所については、各県画面に切替を行う

欠席者情報収集システム

●都道府県の状況 全国地図に戻る

症状名クリックで下部地図の表示を切替

各市町村の詳細は閲覧できません

集計日時: 2015年07月06日 PM 11:32

集計日時: 2011年05月30日 PM 4:00

上記の色は、
 学校閉鎖については臨時休業によって閉鎖されているクラス数
 出席停止・疾患の登録についてはその人数
 それ以外については過去1週間に比べ異常に欠席者が増加しているクラス数を示しております。

※兵庫県については、欠席者・発熱・急性呼吸器症状、インフルエンザのみ公開しています

本システムについてのお問い合わせは、
 国立感染症研究所 主任研究官 大日康史(ohkusa@nih.go.jp)までご連絡ください

本システムについてのお問い合わせは、
 国立感染症研究所 主任研究官 大日康史(ohkusa@nih.go.jp)までご連絡ください

よくある質問(保育園)

- 1.病欠を対象とします。
- 2.欠席者0人の場合でも、一括簡易入力で登録しましょう。
- 3.«かぜ»風邪の場合は急性呼吸器症状で登録しましょう。
- 4.入力したかどうかを確認したい場合は«参照»をみましょう。
- 5.症状が2つ以上ある場合(下痢と嘔吐等)の入力は複数回答です。
- 6.総計については自動で数字がはいりません。症状は複数回答のため総計は手入力でいれましょう。
- 7.体調不良、不定愁訴(だるい)の場合は、可能な限り聞き取りましょう(おなかが痛くて体調不良など)。その他に入れる場合はコメントに詳細を入れてください。その際はクラス名を入れましょう。
- 8.症状でその他に入る場合は、眼の痛み、耳の痛み、けいれん等です。その他に入れる場合はコメントに詳細を入れましょう。
- 9.後から連絡があった場合は、修正しましょう。
- 10.様子見による欠席の場合は、前日と同じ症状で入れましょう。
- 11.登園時体調不良は、特別なケアをした場合が該当します。お迎えをお願いした場合、別室で預かった場合等です。
- 12.職員についても«クラス定義»設定しましょう。
- 13.転入、転出の場合は、その都度«クラス定義»で修正しましょう。
- 14.パスワードは定期的に変更しましょう。
- 15.行政からの«お知らせ»は読みましょう。掲載期限は限られています。
- 16.パソコンがかわった場合もURL, ID, パスワードは変更ありません。

お問い合わせ

パソコンが変わってURLが分からなくなった場合、
ID、パスワードがわからなくなった場合等は、市町村の保育課にお問い合わせをお願いします。

それ以外の操作内容でご不明なことがある場合、入力に迷うような事例がある場合などは、下記にご連絡ください。

- 日本学校保健会ポータルサイト
学校等欠席者・感染症情報システムについて
https://www.gakkohoken.jp/system_info